ちて寸地を剩さぬ盛況

京城日報

神武天皇祭

大正十年四月三日は、我が日本の第一皇祖神武天皇の御崩御後、二千五百五年の記念祭日也。皇祖の偉大なる帝業は、洽く國臣民の齊しく追想し奉る所也。而して吾人の最も感激に勝へざるは、海内を統一したると同時に、萬古不易の國體を建定せられたる事也。皇統連綿として二千五百有餘年、萬世一系、敢て他の覬覦を容さず、國威益〻隆盛にして、皇威益〻赫々たる所の如きの邦國、世界の何處に在りや。我が國體の世界に冠絶する所以は、全く此に在り。是れ實に皇祖の賜ふ所也。而して其の臣下の至誠の絶倫なるは勿論、御仁德に至りては、自己の兵士に對しては、「我子」と稱せられ、國民に對しては、「大御寶」と宣せられ、列聖相承け、其の德澤の及ぶ所、遐邇なく又親疎なし。苟くも日本帝國の臣民たる者は、無上の幸福と謂はざる可からず。而して斯の如き邦國を創造せられたるは、即ち皇祖神武天皇にあらずや。我が國體の信條也、國家の隆昌なる所以も亦此信條に基くものなる也。此の信條にして渝らなくんば、我國の運命は、萬億年を垂るゝも、愈久しくして愈新なること、[illegible]。

我が朝鮮に於ては、明治四十四年以來、此の祭日を以て、記念植樹日と定められ、年を重ぬる十又一、一般人民をして、愛林思想を涵養せしめ、全道の山川爲に、其の面目を一新せり。斯の如く、偉大なる效果を擧げ、年々大規模の記念植樹をなすは、蓋し世界何れの國にも、類例なかるべく、眞に好個の記念行事たらずんばあらず。古を念ひ今を察すれば、則ち皇祖の鴻業は、天壤と無窮しとするに足らず、東海も深しとするに足らず。我が一般國民は、年々此の紀念日に遭ふ毎に皇恩の益〻深きを感ゆ。吾人は、內鮮人を代表して、茲に皇祖の曾遠無涯なるを祝し奉る。

治安警察より 文化警察へ （二）

千葉了長談

第二期は大正八年十二月から大正九年三月迄であつて、第一期を帶びた反動として一般は稍不穩の氣容易に去らないのみならず、加之國境方面は武力侵入の聲があつて、何事かの激發するものがあつたのである。[illegible] 三月一日は獨立記念日として一般民心の懸念の焦點であつたが、警備網の緊張に依つて何事もなく過ぎ、そして京城高等普通學校に於て所謂萬歲事件が突發したが、米國人の主宰の下に治外法權視された學校內に、忽ち警察權は及んで首謀者十餘名は即日拘引せられ、次いで校長アッペンゼラーは其の認可を取消されたのである。茲に鮮人學生等に大なる刺激を與へた後、而して第三期に入るべき準備を爲したのである。

第三期は大正九年四月から九月迄の期間である。此の期間は武斷的獨立運動の最後の運動と共に、一般民衆は、言論の開放に依つて運動組織を加へたるも、米國議員團の入城に依り何等の獲物なきに及んで、其の不可能なる事を自覺し、人心は白日を見るが如く覺醒し、著しく平靜に歸したのである。[illegible]

[illegible]

論議と批判

恩賜品事件

內地新聞社說抄

[illegible]（大阪每日）

蠶絲救濟案の愚

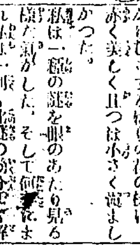
[illegible]

日米の了解

（東京時事）

[illegible]（東京朝日）

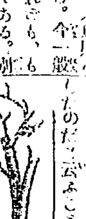
房屋の穢



余の休暇旅行 （二）

[illegible]

鷄林百話 （十八）



三百諸侯 （八）

劍花坊

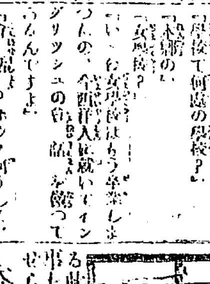
[illegible]

朝鮮人協會活動

[illegible]

二

奧野他見男



[illegible]

齋藤英和辭典

春季大特價提供

特價金四圓 新定價四圓五十錢

特價期限 自四月一日 至五月卅一日

正則英語學校々主 齋藤秀三郎先生

本書内容見本申込次第無代進呈

即時電話又は端書にて請求あれ

東京市神田區三河町 日英社

京龍間愛煙家の大福音

◎御注意・景品引換期間ハ昭和[illegible]

◎何をおゐても此の廣告を見逃し給ふな！

京城明治町 東亞煙草會社總販賣所

◎賣出煙草

刻ヲ除ク口付兩切ノ全部 雛林、花扇、志ら花、千代田、金剛、朝鮮、スピーヤ、コンゴウ、ウエルス、ダリヤ、ヘルメット（二十入）百印、千印、プロペラ、ピジオン

ハ各一ボール毎ニ景品引換券一枚宛 其他ノ口付兩切ハ各函毎ニ景品引換券一枚ヅツ

◎賣出煙草販賣店 京城、龍山煙草販賣店

◎景品種目

等級	景品名	本數
一等	[illegible]	[illegible]
二等	[illegible]	[illegible]
三等	[illegible]	[illegible]
四等	[illegible]	[illegible]
五等	[illegible]	[illegible]

◎景品引換所 京城明治町 東亞煙草會社總販賣所

國語及朝鮮語のため

[illegible] ウツボヤ書店

時が來た 千里底跣足袋 ボックス皮網代底 麥稈經木帽子 勞働用

名古屋市東區南外堀町九五 中京商事會社 滿鮮部

三十新學期開講 最新文章講義錄

創立以來廿一年の經驗あり 講義は最新式教授法による 每月機關雜誌を無料進呈す 文章無料添削の大特典あり

短日月の間に新文章に熟達し將來文章を以て世に立たんとする人は本講義錄に就いて學べ

日本文章學院

最新刊 海運經濟論 第一卷 / 現今の殺人的教育 / 宗教學綱要 大阪屋號

川合時計店

▲勸業債券の當籤▼ 東京債券株式會社

朝鮮 大正十年三月號

朝鮮三月號目次

口繪

朝鮮總督府官制及地方官官制ノ改正

アルゼリア事情（三）

朝鮮ノ社會階級

燃料問題

朝鮮ニ於ケル優良稻種普及ノ成績（下）

朝鮮經濟ノ發達

大正九年ノ降雹ト農作物

朝鮮ニ於ケル行旅死亡人

平壤栗

高麗板大藏經

慶州ノ傳說（一）

北鮮紀行（二）

朝鮮の歌

彙事雜纂（三）

附錄

原因は火の… 損害七千圓

牛車で轢殺 酩酊鮮人の奇禍

即死を遂げ

[illegible]

煙草專賣實施に際して
特に當局の方針を宣明す
水野政務總監談

朝鮮に於ける煙草專賣制度は夙に韓國政府に於て一大財源と爲し之が準備として耕作税を制定すると同時に明治四十一年四月東亞煙草會社の煙草製造所の設置を許可し製造煙草の普及を企圖せり而して朝鮮總督府に於ても該方針は毫も變更することなく數度の税令改正者之に應用す然れども煙草税は負擔の公平を期する必要上獨り製造煙草のみならず葉煙草にも之を課税せざるべからずや之れ朝鮮に在りては葉煙草に何等加工することなく之を喫用するもの多きを以てなり、然るに葉煙草

課税の困難

なるは到底內地の比に非ず故に將來消費税を增徵せむとするも之が爲に製造煙草の價格引上げを來さむか需要者は爲に其の嗜好を葉煙草に移し遂に豫定の歲入を擧ぐること困難なる場合なきを保せず而も朝鮮に於ける諸種の制度は今後益經費の增加を來すべく爲に本年度に於て中央政府より一千五百萬圓補給を仰ぎたるも到底之を以て滿足することを得ざるは刻下の狀況に照し逆に瞭なりとす之れ將來の財源として內地其の他の諸國に於て好個の財源たる煙草專賣を朝鮮に施行せむとするに至りし所以なり煙草專賣は完全なる製造專賣を行ふに非ざれば財政上の目的を十分貫徹することを得ざるべきも現在に於ける朝鮮の民度及從來の慣習等に鑑みるときは直に完全なる專賣制度を施行することは甚し困難なるべしと思惟せらるゝが故に先づ以て煙草の製造を政府の專權と爲しこれに

幾多の例外

を認むることゝし漸を逐ふて制度の完璧を期せむとする方針を採れり即ち從來朝鮮內に於ける民間の煙草製造を政府の直營に移し主として紙卷煙草及刻煙草の製造を爲すことゝし荒刻煙草は當分の間其の營業を認むることゝし原料葉煙草は政府より直接賣渡すこと・すべし又近時朝鮮人の煙草の嗜好は漸次製造煙草に變遷しつゝあるも猶全葉を喫用する者多きを以て之亦適當の方法を以て販賣せむとす而して自家用煙草耕作者は其數實に五十餘萬人に達し之が許否は一般需要者に極めて重大なる關係を有するが故に專賣として原料品に對する代用品は之を禁止することを必要とするも當分之を認め漸を逐ふて整理する方針を採れり又煙草專賣施行と共に各販賣者の所持する葉煙草を徵收するは確實に專賣收益を捕捉する上に於て最も緊要なるは言を俟たざる所なりと雖從來販賣者の賣買したる葉煙草は其の用途全く喫用にあるのみならず

其取引價格

の頗る區々にして之を徵收せむとするに於ては假令標準價格を酌するも到底之等の取引價格と一致せしむること能はざるは內地に於ける葉煙草專賣制度施行當時と異ならざるべし依つて專賣施行の際販賣者の所持する葉煙草は相當取締の下に專賣施行後に於ても自由に販賣せしむることゝせり尙煙草の輸移入は一般に對しては之を禁止し政府又は政府の命を受けたる者のみ之を輸移入するを得ることゝし例外として健康上又は習慣上缺くべからざる製造煙草は自家用に供するものに限り特に輸入を許可することゝ爲せり、專賣制度實施當初の一年間に於ける豫定製造數量は紙卷煙草約四十億本なり而して之が製造工場は東亞煙草株式會社（京城、全州、大邱、平壤）及朝鮮煙草株式會社の六工場を徵收して之に充當せむとす然れども之等の工場は修理を要する箇所少からざるのみならず頗る狹隘なるを以て大正十年度及大正十一年度に於て

大邱に工場

を建築せむとす又製造用器具機械は現在の各工場に設備せるもの指定することゝせむとす

の徵收し之に充當すべきも衛生其の他より勘考し漸次之を機械工業に移す計畫を樹て必要の機械を購入し設備することゝせり而して徵收すべき工場に於て從來使用しつゝある職工は全部專賣實施後に於ても繼續使用せむとす尙從來煙草の製造に從事しつゝある職工は內地專賣局に於ける職工に比較するときは其の能率に著しき遜色あり故に今後職工の訓練及衛生等に關しては充分の改善を加へ素質の向上に關しては夫れ／＼施設せむとする所あるべし又煙草耕作地は大正九年度に於て耕作を許可したる地域は十一道一府九十七郡五百二十七面に亘り箇所數頗る多く而も其中には全く製造原料に適せざる葉煙草の產地も少からず斯の如きは一般獎勵施設の上に考慮を要すべきのみならず耕作者に於ても必ずしも利益なりと云ふを得ず故に漸次產地の調査を進め相當整理せむことを期す終りに煙草

販賣に就て

述べむに朝鮮に於ける煙草販賣機關は煙草元賣捌人及び煙草小賣人の順序に依り配置することゝし目下其の箇所並員數等調査中に屬するも大體煙草元賣捌人は現在の卸賣業者中より之を指定し煙草小賣人は差當り現在の煙草販賣者を其儘指定することゝせむとす

琿春事件略解決
略ぼ我要求を容れる
日本警官三百派遣

【間島發電】琿春事件の善後策に關しては北京外交部と我が小幡公使との間に交渉中なりしが支那側は之を地方問題として奉天に移し來れば日本に對する賠償支那側の謝罪及び警察問題と大體に於て之を認容するの意を示し日本當局も之を諒し二十八日より奉天に於て張作霖、赤塚總領事兩氏間に交渉を開始せるが支那は警察問題のみを最後に廻し他の日本側の要求は略容るゝに至れるを以て先づ差當り日本より警察官三百を琿春、百草溝等の間島要地に派遣し支那軍隊と協力し安寧秩序を維持する事とし殘留一個大隊は四月一日朝鮮國境に引揚ぐる事となり數日中に之を完了すべし

日英同盟贊成
新西蘭の輿論

【倫敦三十日發電】在倫敦新西蘭高級事務官アレン氏は新聞記者に對し日本の關税計畫は侵略的計畫の觀あるより好意を以て迎へられざれども新西蘭の輿論は日英同盟繼續に贊成也と語れり

警官隊撃退さる

【伯林三十日發電】獨逸警官隊はグローベルスに於ける敵戰に於て撃退せられ二名の將校及び十名の兵士は之に斃れ多大の（電文不明）を見たり

復辟問題
廢帝の宣言

【維納三十一日發電】スタイナマンゲルよりの報道に依ればカール廢帝は飽迄王位に止るべく決心せる旨を宣言したりと

聯合國態度

匈牙利に於ける廢帝カール一派の復辟運動起れる結果諸外國は之に對し軍事行動をとる事を考慮しつゝあり而して若しカール廢帝が成功するが如き事あらばソヴ聯邦に擁護され居る匈牙利諸王族復活の烽火なるべきのみならず獨逸ホーヘンツオルレン家の復興ともなるべしと信ぜられつゝあり

墺國も反對

【維納三十一日發電】墺太利共和國議會は明日召集せらるゝ事となりたり首相マイエル氏は宣言して曰く『墺太利共和國はカール廢帝の復位に對し飽迄反對にして聯合國及び墺國は彼に反抗すべし』と聲言せり

南スラブ出兵

【ブカレスト三十一日發電】ユーゴー、スラウイヤはカール廢帝にして王位に即くが如き事ある曉には直に匈牙利に侵入する準備として匈牙利國境に二萬五千の軍隊を動員したり

英新大藏卿
ホーン卿任命

【倫敦三十一日發電】英國商務院總裁ロバートホーン卿はチエンバーレン氏の後を襲ひ大藏卿に任命されたり

日本軍の聲明
反政府軍の武裝解除

【莫斯科發電】浦鹽ロヂアイツキー將軍は今回の叛亂の陰謀嫌疑者として拘引されたが叛亂は未然に防がれたるが猶多數の拘引者ありたり日本軍事當局は聲明して曰く『日本軍は叛亂の勃發を許さざるも浦鹽に入れるグロデコフ軍隊其他武裝せる反政府軍の武裝を解除すべし』（東京特電）

盛に利權獲得
例のヴアンダーリップ

（紐育三十日發電）レブアールに在る露國勞農政府代表者は日本が西伯利問題を解決せざる限り如何なる政策の下に在りても露國は日本と通商を開始するが如き事なしと信じ居れるがヴアンダーリップ氏は勘察加の利權擴張に關して日本と紛擾を來す事なかるべしと信じ居れるがヴア氏は既に勘察加の利權に關する契約を露國勞農政府と交換し且つ最近に至り其他の利權例へば石腦油田並に高加索地方の炭山發掘權等を獲得し更にエストニア地方の板泥石油の發掘權を獲得すべく努力し居れるが英米間に甚しき惡感あるべし

米齊通商進捗

【上海發電】米國はチタ政府より米國と極東政府間の通商再開の爲代表者を米國に派遣する事に同意せり

間島の支那兵
聲明の四分の一にも達せず

【間島發電】間島に於ける日本殘留守備隊撤退に依り支那側は更に軍隊を增加すべく寧湖島方面は著々增加し各地に分駐しつゝあるが日本軍撤兵後の間島駐派支那軍隊は結局支那側聲明の四分一にも達せざるに依り各方面より募兵し充當せざるべからずと

正式交渉は北京で

【奉天電報】內地各新聞に琿春事件の交渉が奉天に移され交渉さるべく種々報道されつゝあるが此件につき赤塚總領事は曰く同事件の交渉は奉天に移されたりとは事實無根なり奉天に於ては其交渉の下準備を爲すべきも正式交渉は依然北京に於て行はるゝ筈なりと

復辟說は捏造

【北京三十一日發電】昨今復辟問題傳へらるゝも政府は絕對に之を否認し居れるが本日の閣議にて右風說を討議し大總統令を以て其無根なる事を宣布するに決せり風說の原因は張作霖氏に反對なる安福派の捏造に基くと云ふも國民が共和に飽きたる一因なり

蒙古鎭撫使の更迭

【北京發電】三十一日附大總統令にて陳毅（蒙古鎭撫使）は外蒙古に於ける失敗に對し官職及勳章褫奪の上調査委員會に附し事局を其後任とすることゝ孫烈臣をして東支鐵道守備軍總司令官を兼任せしむる旨發表せり

廣東に勞農村

【廣東一日發電】東省東部十六ヶ村は今回勞農主義の實現を期するため勞農援助團自治團を組織する事となり其旨省長陳炯明氏に請願したり右團體の組織なるもの左の如し

一、勞農主義の實現を期するため軍閥の力を藉らず各自扶助し會の主義に適應せん事を期す

二、勞農扶助團にては團長を置かず團を四區に分ち毎區四名宛の幹事を官民より互選す

三、毎區官民二百五十名宛を一團とし之に教師一名を聘し一年間軍事的訓練を行ひ卒業後は勞農主義の任務に就き團には各一千人分の武器を備へつけ以て自衞の用に供す

四、各團には勞農學校及び圖書閱覽所を設け講師を聘し特に勞農主義の講演をなす

南洋政廳移轉
ハラオ島に

南洋委任統治確定したる結果同島は既報の如く海軍管轄の民政を施行する方針なるが近く交通の關係上現在トラツクに在る政廳をハラオに移轉しヤルト島の無線電信所をも移すに決定せる由（東京電報）

鐵道聯隊動員
二市鐵道敷設

千葉鐵道第一聯隊第一第二兩大隊に對し一日午後七時突如動員令下れり右はニコリスク方面の守備並に鐵道敷設のためらしく四日午前中に出發の筈にて人員は原田、尾沼兩特務曹長以下下士卒約五十名なり（千葉電報）

浦潮派遣軍
更代公表

陸軍省公表、金澤第九師團は第十三師團と交代の爲め浦鹽派遣を命ぜられ四月上旬出發を開始し高田第十三師團は第九師團の浦鹽到着後引揚の豫定なり（東京電報）

ラツセル氏
快方に向ふ

【北京一日發電】北京に於て客死を傳へられたる哲人バートランド、ラツセル氏は廿七日頃全く絕望に陷り醫師も亦臨終近きを宣告したるより逝去說傳へられたるものなるが其後病勢漸次快方に向ひ本日に至り此分ならば遠からず退院し得べしと云ふされど北京には呼吸器科の名醫無く且つ氣候不順のため未だ樂觀を許さず毎日病院訪問者數百に達し居れり

滿蒙拋棄
と大連市民

對支借款團組織に關し英、米、佛、日間の往復文書發表され英米は今後滿蒙に於ける日本の特殊權利要求を拒絕し日本は鐵道に對する利權にて滿足し滿蒙の特殊權を拋棄すべしとの外電當地にて發表さるゝや上田恭輔氏は電報又は英文の誤譯にはあらざるかと語りたるも市民は少からず注意を喚起したり（大連特電）

首相の晩餐會
上院議員招待

原首相は第四十四議會に於ける貴族院議員慰勞のため三十一日午後六時より德川議長黒田副議長前田隊長各派交渉委員各常務委員正副委員長各委員主査各特別委員正副委員長書記官長等七十名を招待し晩餐會を開き原首相の挨拶に對し德川議長の謝辭あり八時散會せり（東京電報）

陸海軍異動
黒井大將待命

一日附左の通り發表ありたり（東京電報）

海軍造兵大佐　野田鶴雄
　任造兵少將

海軍將官會議議員　海軍大將　黒井悌次郎
　免本職待命被仰付

吳鎭守府附　海軍少將　木佐木幸輔
　免本職補海軍燃料廠長

歩兵大佐　元田亨吉
　任陸軍少將　補步兵第二十旅團長

歩兵第二十旅團長　陸軍少將　澤主一郎
　免本職補第七師團司令部附

兩局長後任
社會局田子氏　神社局山田氏

池田宏氏辭任以來久しく確定せざりし內務省社會局長後任は現社會局第一課長田子一民氏社會局長心得に榮進する事に決定し五月上旬發表さるべし又神社局長後任としては現會計課長山田準次郎氏任命さるべく傳へらる（東京電報）

鐵道省の大淘汰
全國に亘り約六萬人

昨年財界不況の影響に依り貨物旅客等は著しく減じたるが爲め鐵道省にては經費節約の爲め從業員の大淘汰を行ふべしとの說あり當局は之を否認し今日に及びたる所今回の年度替りを機として愈全國十七萬の從業員中三分の一に該當する約六萬人を淘汰する事に決定し尙其淘汰標準は老朽淘汰を第一に爲し其六分を占め次に能率低級者は第二位となり其の三分を占め第三には過激思想者なり之は一部より淘汰問題に就き非常に當局も憂慮したりと聞き居たるが人員の不足なる今日如何にも補足する策なく而して年度替りと言へば卅一日なるが當日は實現を見ざりき（東京特電）

政務總監訓示
各道視學に對する【下】

私立學校は從來より多數設立せられ今日迄相當の效果を擧げ來れり然れども教育は國家の方針に合致せざるべからざるを以て私立學校に對して常に相當の指導監督を加ふべきは勿論なり學校は利益を目的とせず設立せる營利會社とは趣を異にするを以て政府として十分なる指導監督の實を擧げ政府の方針と其の步調を一にするを要す各位の任務は教育一切の監督を爲し教職員を指導する立場にあるを以て其の職務は極めて重大なり此の重大なる任務を完了せんにはよく政府の主義方針を了得して職務に從事することを要す故に此點に十分注意を拂ひ徒に形式的指導監督に陷ることなくよく學校の

實況を視察

し利害得失を究め徹底せる監督を爲すを要す若し各位の指導監督が其の方途を誤まらば滿足なる結果を得ざるは勿論他より侮蔑を受くるに至るべきを以て特に注意を要す。各位は監督者の地位にあるを以て被監督者に對し權威なかるべからず故に自己人格の修養に注意し學識を研鑽するの必要あり監督者にして人格低く學識足らざれば被監督者は決して滿足せず故に平素時勢の進運に遲れざる樣學術の練磨に意を致すを要す此は一般官吏としても必要なると雖も特に教育の職にある各位に於て一層其の緊要なるを感ず又學校教育のみならず社會教育に付ても十分注意を要すべきものなり例へば學校卒業生を以て組織せる校友會、青年會、父兄會等に關しても意を致さゞる可からず。現在朝鮮に於ては青年會には動もすれば憂ふべき行動を爲すもののありこは會の發達を害するのみならず遂に青年其の人の一身を誤まるに至ることあり是れ眞に悲しむべきことなり、故に此の方面に付ては十分なる指導監督を必要とす又學生の訓育は學校のみにて滿足すべきものにあらず

父兄家庭との聯絡を保

ること必要なり故に父兄會保護者等によりて學校と家庭との連絡を密にし學校に於ける訓育の效果を父兄に徹底せしむるを要す如何に學校教育の內容は美なりと雖家庭との連絡不十分なれば學校教育の目的を達すること能はず此の家庭との連絡は學校長以下教員の爲すべきことなるは勿論なるも各位は視察の際より此の點に注意せられ父兄の感想等に對して其の狀況を精査せらるゝを要す。教育のことは多方面に涉りて特に注意を要するを以て視學として其の任に當るものは特に深き考慮を要すべし說を爲すものあり朝鮮に於て教育の振興を圖るは却て害ありて益なしと然れども人民に教育を施さずして之を善導することは難きは明なり又國民の教育向上せざれば產業の如きも發達を期する能はず然れども教育の方法其の宜しきを得ざれば其の結果は眞に寒心に堪へざる結果を生ずべし教育は最も重要なると共に一面其の方法を誤れば危險なり特に注意を要する點なり時勢の進步に應じて適切なる方法を講じ以て大勢に通じ理解ある國民を育成し始めて國家教育の目的を達成し國民の

福利を增進

することを得べし。能く此趣旨を體し其の職務に精勵し神聖なる教育の效果を完からしめむことを望む。教育上の諸問題に對しては本府よりの諮問もあり又各位の答申其の他狀況報告により十分當局に意見を披瀝して愼重協議せらるべし一言以て各位の參考に資す

杉山事務總長
朝鮮經由赴任せん

關東廳杉山事務總長は去る三十一日午後八時三十分東京驛發任途に就ける旨關東廳へ入電ありたるが同氏は朝鮮を經由する筈なりと（大連特電）

民政署長後任
尙發表されず

阿片問題にて三十一日附を以て中野有光氏休職となりたるが其後任は未だ發表されず（大連特電）

煙草專賣令
一日附官報を以て公布（下）

附則

第三十七條　本令は大正十年七月一日より之を施行す但し第五條及第四十三條の規定は本令公布の日より之を施行す

第三十八條　煙草税令は之を廢止す

第三十九條　舊令に依り免許を受けたる煙草耕作者は本令に依り許可を受けたる者と看做す

第四十條　舊令に依り免許を受けたる煙草販賣者は本令に依り小賣人と看做す

第四十一條　本令施行の際現に從來の方法に依り葉煙草を以て喫用する煙草を製造する者は當分の內仍て其製造及販賣を繼續することを得前項の煙草の製造及販賣に關し必要なる規定は朝鮮總督之を定む

第四十二條　第四十四條第一項の葉煙草貯藏場、乾燥場又は藏置場に存する葉煙草を除くの外本令施行の際現に存する葉煙草及本令施行前消費税の納付を了せずして藏置場より引取り又は輸出したる葉煙草の消費税に關しては仍舊令に依る本令施行前輸出の爲乾燥場又は藏置場より引取りたる葉煙草の消費税に關し亦同じ

第四十三條　本令公布の際現に存する煙草製造用の建物、其の敷地及製造用器具機械に付ては政府は煙草製造者の營業場に就き之が調査を爲し徵收目錄を作成す

前項の規定に依り徵收すべき物件の徵收目錄は本令公布後三十日內に之を所有者に交付す

徵收目錄の交付を受けたる後は所有者は政府の承認を受くるに非ざれば徵收目錄に記載したる物件を處分することを得ず

第四十四條　大正十年六月三十日に於て現に存する煙草製造專用の器具機械、卷紙及煙草製造者の所有する葉煙草は政府之を徵收す但し第四十一條に規定する煙草の製造に供する葉煙草は此の限に在らず

前項に規定するもの以外煙草の製造又は販賣に使用する物件にして大正十年六月三十日に於て現に存するものは政府之を徵收することを得

第四十五條　前二條の規定に依り徵收したる物件に對しては補償金を交付す

補償價格は協議に依り之を定む協議調はざるときは鑑定人の意見を徵し政府之を決定す

鑑定人に關する規定は朝鮮總督之を定む

第四十六條　第四十四條に規定する物件を所有する者は大正十年七月五日迄に其の種類及數量を政府に申告すべし

第四十四條第一項に規定する物件は其の徵收を終る迄第二十條及第二十五條の規定に拘らず之を藏置することを得

第四十七條　政府は第四十一條に規定する者を除くの外煙草製造者に對し其請求に因り煙草賣渡代金の二割二分に相當する金額を交付す但し其の金額五百圓に滿たざるときは五百圓を交付す

煙草製造用の建物及其敷地を有する煙草製造者にして其の建物及敷地の全部の徵收を受けざるものに對しては前項の交付金の外其の六分の一に相當する金額を交付す

第四十八條　政府は外國に於て製造したる煙草の販賣を業とする者に對し其の請求に因り煙草賣渡代金の一割一分に相當する金額を交付す但し其の金額二百五十圓に滿たざるときは二百五十圓を交付す

朝鮮煙草株式會社には前二項の交付金を給せず

第四十九條　第四十七條第一項及第四十八條の規定は煙草製造者又は前條の販賣業者にして本令施行の際煙草元賣捌人に指定せられたるものには之を適用せず

第五十條　第四十七條第一項及第四十八條の煙草賣渡代金は大正七年七月一日より大正九年六月三十日に至る二年間の煙草賣渡代金の二分の一に相當する金額に依る但し大正七年七月二日以後に營業を開始したる場合に於ては營業開始の翌月より大正九年六月三十日に至る期間の煙草賣渡代金の平均月額の十二倍に相當する金額に依る

前項の煙草賣渡代金は帳簿其他の證憑書類に依り政府之を決定す

第五十一條　第四十七條第一項第二項の煙草製造者及第四十八條の煙草販賣者は大正八年七月一日以前より大正十年六月三十日迄其の營業を繼續したる者に限る但し相續の場合に於ては被相續人の營業期間は相續人の營業期間と看做す

第五十二條　第四十七條第一項第二項及第四十八條の交付金は大正十一年八月卅一日迄に之を請求すべし

第五十三條　第四十七條第一項第二項及第四十八條の交付金は其の金額に依り五十五年內に償還すべき五分利附國債證券を以て之を交付す但し五十圓未滿の端數は現金を以て之を交付す

第四十五條の補償金は徵收期日前より一年間に於ける平均相場に依り五十五年內に償還すべき五分利附國債證券を以て之を交付す但し五十圓未滿の端數は現金を以て之を交付す

第五十四條　本令施行の際現に存する煙草は第四十四條第一項の規定に依り徵收すべき葉煙草を除くの外朝鮮總督の定むる所に依り之を讓渡し又は讓受くる事を得

職員任命
一日發表

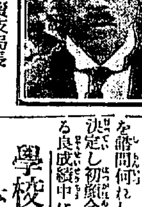
總督府財務局長　河內山樂三
　兼任總督府專賣局長（二等）

總督府事務官　美座流石
　任總督府專賣局事務官（六等）
　專賣局庶務課勤務を命す

總督府事務官　今村武志
　任總督府專賣局事務官（三等）
　專賣局庶務課長を命す

總督府事務官　高武公美
　任總督府專賣局事務官（五等）
　專賣局事務課長を命す

總督府事務官　林茂樹
　任總督府專賣局事務官（五等）
　專賣局製造課長を命す



今村專賣局庶務課長

大谷全州專賣支局長

林專賣局製造課長

總督府稅關長　大谷正之助
　任總督府專賣局事務官
　全州專賣支局長を命す

總督府技師　大久保七郎
　任總督府專賣局技師（三等）

同　伊森賢三
　任總督府專賣局技師（四等）

同　山岸陸造

同　田中安次郎
　任總督府專賣局技師（六等）

同　村岡榮助

同　目賀田壽
　任總督府專賣局技師（七等）

勅令二件公布

四月一日勅令を以て公布されたる諸法律左の如し（東京特電）

一、朝鮮事業公債法中改正法律

一、朝鮮私設鐵道補助法

勸業課長會議
四日より開會

道勸業課長會議は四月四日午前十時より五日間總督府第二會議室に於て開催さるべく當日は政務總監臨席の上一場の訓示あるべし

講演會

日時　四日午後四時より
場所　高等女學校講堂
講演者　文學士中川日史氏
演題　思想問題に對する吾人の態度

主催　京城教育研究會　後援　京城日報社

辭令

補工科學校副官　步八〇聯隊附歩兵大尉　世良
補中學校教練科中隊長　步八〇聯隊附歩兵大尉　直川文吉

光州地方法院判事　中野晴光
補大邱地方法院判事　光州地方法院判事　石井敬太郎
豫審掛を命す　釜山地方法院晉州支廳判事　渡邊仁平
豫審掛を命す　平壤地方法院判事　本田公男
補京城覆審法院判事　海州地方法院瑞興支廳判事　尹岡植
補平壤地方法院判事　公州地方法院洪州支廳判事
補大邱覆審法院判事　李明燮

高商校長更迭
後任は松村氏

京城高等商業學校長吾孫子勝氏は豫て辭表提出中の所三月三十一日附を以て許可せられ後任として松村松盛氏同校事務取扱ひを命ぜられたり

學校評議會
三諮問通過案

朝鮮人の普通學校を經營する京城學校評議會第一次會議は去月二十八日召集第一日を開催以來連日午前中開議し第六日（二日）は

一、京城府學校費十年度歲入出豫算

一、學校新築費三十萬圓起債の件

一、特別稅戶別割賦課額表の件

を諮問何れも異議なく原案通り決定し初顏合せの會議として頗る良成績中に終了せり

學校組合會
本會議は四日

京城府學校組合會十年度豫算委員會は二日午後一時より引續き開催し四日組合會本會議を開きたる上豫算案其他全部の議了を見る筈にて本會議の終了を告ぐべき見込なりと

政務總監招宴

水野政務總監は二日午後六時半より過般入京せる關西一府十一縣視察團歡迎委員諸氏を京城ホテルに招待し慰勞の宴を催す由

公會私會

▲軍司令官招宴　大庭軍司令官は今回大將に昇進せるを以て之が自祝の爲め來る五日午後四時より主なる官民多數を官邸に招き祝宴を催す由夫々案內狀を發せり

朝鮮軍異動

一日附左の通り發表ありたり

補步兵第四十四聯隊附（高知）　歩兵中佐　林靑渉

步兵第七十六聯隊大隊長　歩兵少佐　西四辻公堯

免本職補步兵第七十六聯隊附　歩兵第八聯隊附　歩兵少佐　吉川恆夫

免本職補第二十師團經理部附　陸軍兵器局課員　三等主計正　加藤太郎

補騎兵學校教官　騎兵第二十八聯隊附　騎兵少佐　大野四郎

補陸軍經理局課員　第二十師團附　三等主計正　西岡靜太郎

補步兵第七十四聯隊附　一等主計　黑田良喜

補輜重兵第九大隊附　第十九師團附　一等主計　中根忠造

補野砲兵第四聯隊附　朝鮮軍々樂部附　一等軍醫　丸川千吉

人事消息

▲加納京城郵便局長　二日午後十一時南大門發列車にて平壤へ
▲鈴木坂鐵氏（總督府技師）　咸鏡元山に出張中の所三十一日歸任
▲富永文一氏（總督府事務官）　釜山へ出張中の所三十一日歸任
▲後藤一郎氏（仁川觀測所長）　四月一日附木浦に出張を命ぜらる
▲吾孫子勝氏（京城高等商業學校長）　三月三十日附京都及東京に出張を命ぜらる
▲小柳司氣太氏（學習院教授）　二日朝入城京城ホテルへ
▲小川金之助氏（武道專門學校教授）　一日夜入城
▲杉山四五郎氏（關東廳事務總長）　二日午前二時上陸同十一時二十分にて北行（釜山特電）
▲佐藤三郎氏（京管東輔長）　三十一日平壤へ出張四日頃歸任の豫定

定例休刊

三月は神武天皇祭に付き四日附の本紙は發行せず

問題の中野氏
「金光五郎」と僞名してコツソリ釜山に上陸し顏を隱して草梁驛へ
三十一日朝北行す
平壤で令狀を執行

阿片問題勃發以來天下の疑惑を招ける大連民政署長中野有光氏が東京芝東京病院より突如として其の姿を眩したるより茲に一層同氏に繫がる嫌疑に濃厚さを加へたると同時に一層世間の注目を集め所くも一部には倒閣の嫌疑を受け人よりは或は死を決したるものに非ずやとさへ噂されて居たり然るに同氏は東京病院を脫出するや鐵路遠く下關に走り同市丸山町に於て朝鮮人多數の詰める元網監部巡查たりし長持清信方に一時身を潜め機を見て去る三十日夜下關發關釜連絡船高麗丸に乗り込み

金光五郎と僞名し

二等船室の客となり居るを豫て手配中の同船乘組佐藤巡查に發見され同船の釜山着と同時に一日水上署に同行の上深澤檢事正の意見に依り更に身柄を陸上署に引繼き三十一日朝同署巡查一名附添ひ釜山市中を

覆面して

草梁驛に赴き同所より北行大連に向ひたるが多分平壤に於て令狀を執行されたる筈

生死不明四十餘名

…しく解せらる靜岡縣保安課三島…警察署等より係官多數出張し來…或る地方にては坑夫罷業に際し…數名の重要坑夫は炭坑に殘しお…ホーン氏三十日提坑夫組合代表者と會見し罷業するに先立ち…

米人殺害さる

[illegible]

（一）審査は本會規則及審査規程に從ひ之を施行すること（二）審査は公平嚴密に之を施行すること（三）…

天氣豫報

…及支那北部より滿東州を占めつゝあり牛島の西岸には降雨あり朝鮮南部は三十粍近くありて最も多く…

大同江畔より
斜めに觀たる平壌 【二】
小舫吟客

酒中の贈

◆平壌は東南大同江に臨み北方大城山を負ひ散る要害の地たり。地勢は市の西北方に於て稍も高く東南方に向つて漸次低下せり――。是は平壌府で發行した案内記中、平壌の地勢の行に記された一節である。陶器山の一角、牡丹臺、乙密臺の高地から、瑞氣山の麓一帶に亘つて、瓦の波がうねつてゐる。公會堂の樓上から下瞰した、けては平壌市街の輪廓を知る事は出來ぬが、若し夫れ大同江を渡つて對岸の高地から、平壌を望むと、それが假令安價な新材の日本家屋であつても、勝又な小さな朝鮮家屋であつても、何等異なる處もなく、市街の大部分が [illegible]

◆山こ水こを前にして、綺の樓上から平壌の町を眺めてゐる時、私の眼に映じたものがある。之れは江畔の煙突の樓上から [illegible] 製糖會社がある、空氣の澄んだ晩には [illegible] 千の口數は、もこに約七萬の人口を擁してゐるのである。

平壌は南に [illegible] 女郞屋の高樓が [illegible] 遊廓の移轉問題は市民の [illegible]

仁川婦人見學團案內記（二）
東洋無比の築港
閘門はパナマの運河式
斯うした機會に見ず
觀ておいて戴きたい
國帑六百萬圓

【仁川來る四月十日仁川婦人見學團の一行が先づ第一に見學するのは東洋無比の稱ある仁川築港所謂閘門式船渠の實際である [illegible] 婦人達は仁川に居て而も仁川の第一誇りとする築港閘門を觀ずに通過せられた事があるますか

それは恐らく

男子の大部分こ雖も未だ得て見ない [illegible] 驗の事でありませう、婦人見學にも [illegible] 仁川は御承知の通り潮の干滿の差は實に三十尺と云つて世界に二ヶ所よりない最大等差を有する港を持つて居ります、此の不便な港の利用を完全にしようと云ふ計畫の下に出來たのが

敷千噸の大船

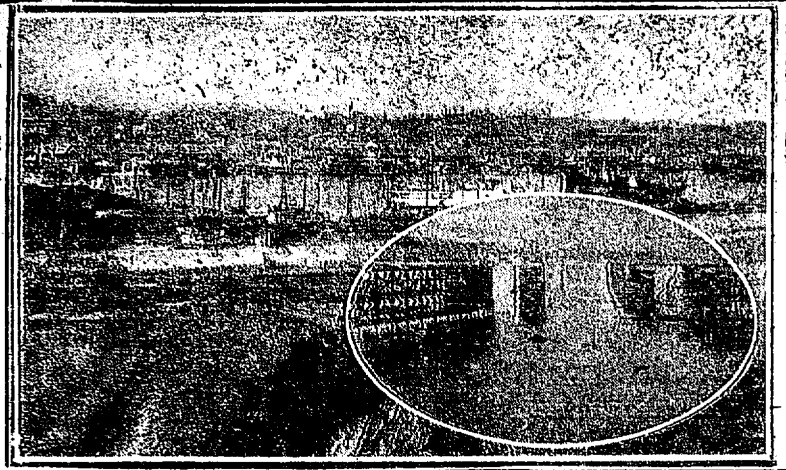
を岸壁に横付けして安全に荷役が出來て居るそれが仕掛の理窟になつて居るか考へてみれば婦人達の智識は恐らく計り [illegible] そこに閘門式船渠の價値がある

築港の閘門

パナマ運河の式に則つたもので [illegible]

見學の當日は

[illegible]



仁川築港　（上）築港利用の光景（下）閘門

賣か否か
群山小學校工事

【群山】群山公立高等小學校增築工事に就ては目下請負中にて [illegible]

鎭南浦選擧終る
案外平凡の裡に
それでも當日は可なり混雜した

【鎭南浦】既報鎭南浦商議評議員選擧は四月一日午前九時より會議所樓上にて行はれた

選擧有權者
[illegible] 名市投票者二百二十八票棄權者五十二名

何時もイの一番に投票する山本業藏君が今回は孫川晟水君に一番槍を入れられて悔やしがる。選擧場の門前には何々君を候補者に推薦すと筆太に書いた大看板が [illegible]

會頭の後釜は誰？
[illegible]

選擧人控所
では候補者や運動員等が有權者の色分や得票の豫想などをやつて盛んに [illegible]

平壌三和の兩行
合併せん

【平壌】平壌銀行對三和銀行の合併問題は双方の要求條件に就て意見の一致を見ず今日に及びつゝありし [illegible]

六道溝に下地
出願者多し

【安東縣】 [illegible]

今回府豫算成る
大正十四年度當局の苦心

【釜山】 [illegible]

昨年に比し
[illegible]

之れが苦心
[illegible]

雜支出等に
[illegible]

金額僅かに
[illegible]

有益であつた
讀唄裡に終了

【釜山】 [illegible]

咸鏡教化事業
更に發展を期す

[illegible]

當選者氏名
[illegible]

翁の潜勢力
[illegible]

新工事
[illegible]

安東の上水道
當分は斷水

【安東縣】 [illegible]

安東商議總會
豫算案附議

【安東縣】 [illegible]

南浦選擧結果
學校組合議員

[illegible]

入學兒童
大田學校合計

[illegible]

蒲川軍人分會
發會式は三日

[illegible]

公會堂敷地
工事請負決定

[illegible]

滿鮮戰跡視察團
釜山の歡迎會

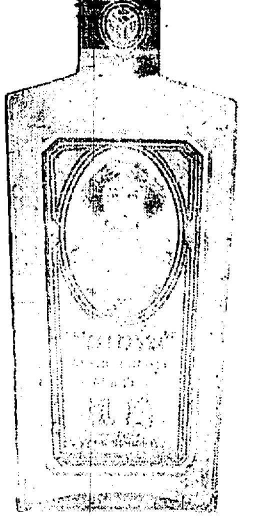
【釜山】 [illegible]

尚德會發會式
[illegible]

地方集會
△安東木曜會例會　安東縣在住官公吏及び新聞記者等より成る木曜會三月例會を三十一日午後六時半より開會 [illegible]

地方人事
△谷村平壌聯隊長　三日朝川安州地方へ（平壌）
△松澤平安南道理事官　三十一日赴任（平壌）
△木田常吉氏（釜山府尹）　三十一日夜來城（釜山）
△小畠久原梁陰所長　一日來壤（同上）
△湯川宙吉氏（鎭南浦驛長）　二日著任（鎭南浦）
△伊岡俊彦氏（大田郡守）　三月三十一日赴任（大田）

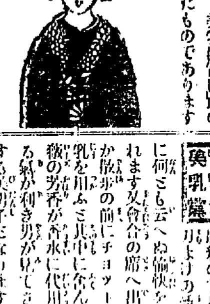
コンナ珍しいものが
日本に初めて出來た
醫學博士藥學士合議發明
不思議の美白乳劑
美乳



婦人も男子も大好評

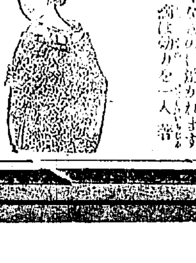
美乳の卓絶せる成分　美乳は白粉でもなく化粧水でもなく又單なるクリームでもありません。それ等の有觸れた化粧品こは根本から全く成分が異つて居ります、これこそ斯道專門大家の苦心に依つて新に發見した世にも驚くべき白色剤こ珍しき美容神の理想的抱合物で新時代の科學の力が隅から隅まで行き渡つて居ります、美乳ほど美白成分の確實で顯著なものは現代に於て絶對にありません。

美乳の不思議な作用　外面だけの化粧は一時的白くなるもので洗へばすぐ剝げます、色の白さも美しさも其の生地からでなければなりません、美乳は僅に其の根本組織を白く美く [illegible] 如にする美乳獨特の不思議の作用があります。

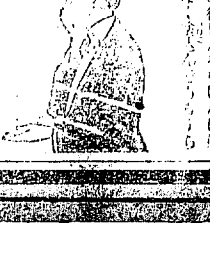


美乳の驚くべき効果　既に斯の如き成分こ作用こを有する美乳でありますから効果も又眞に驚くべきもので之を常用すれば、生地から白く美くなりお年が寄つても小皺の寄る心配なくいつ迄も其の若々しさを保つ事は勿論年中日焦、雀斑、汗疹、ニキビ、剃刀まけ等の憂ひ更になく自分ながら見違へる如な美人になります。故に美乳さへ用つて居れば白粉も化粧水も全く要らなくなります。

婦人界の大空前の好評　朝夕の洗面の後に一度美乳を塗れば [illegible] 一日中皮膚の白く美しくなるのに驚かれます [illegible]



近代紳士は皆美乳黨　美乳はホンノリこ白さを與へ男子の皮膚を美しくし顔色を高尚にして近代紳士に最も必要な [illegible]

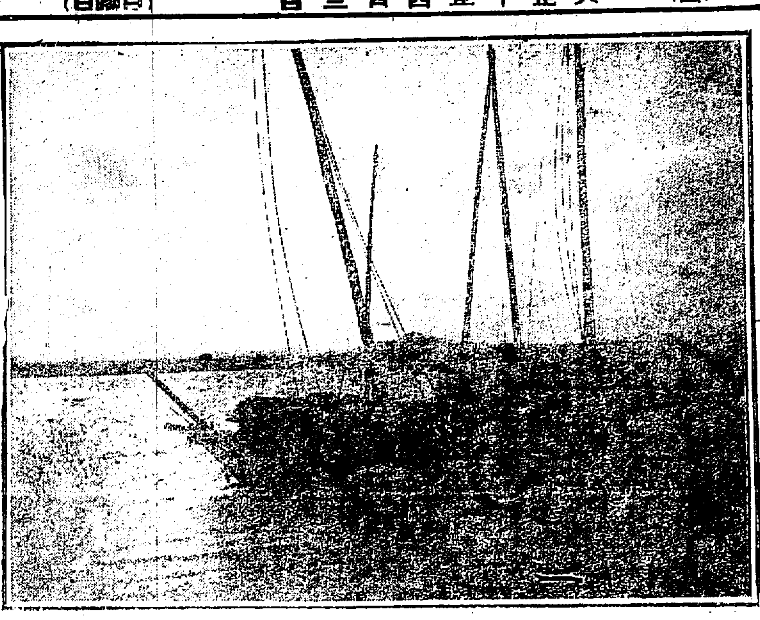


何時迄も若い二人連　新婚時代の若々しさも理想でもなく [illegible] 二人の美乳を常用して [illegible] 聞いては誰も彼も驚かぬ者はありませんでした。

僅か一瓶で美人となる
試驗はタッタ一週間！

美乳化粧品本舖　大阪市東區農人橋壹丁目　矢野芳香園
電話東九九九番

定價
[illegible]



嵐のあご　松村玉仙氏（京城のマダラン會に出品せるもの）

朝鮮と畫家（五）

東京にて　鶴田吾郎

以上朝鮮に於ける洋畫家との關係を簡略乍ら記述して見たが、首府京城など猶主して單に物質上の成績を目的にして行く畫家も其の間には存して居るけれども、之れ等の方面には素より勸め、内に眺めて價値を認めることは能きない。

朝鮮人の藝術的能力に對しては自分は大した期待を有して居る。京城の全榮楨といふ人は東京の美術學校の優等の成績を以つて卒業したといふけれど、其の後の製作に接しないが決して我等を驚かすべき程の上手ではならないだらう、何故なら朝鮮人は殆ど其の者が創造力に缺けてあるからである、金觀鎬氏が藝術的に將來生長し行くとしても夫れは要するに周圍の影響に依つて生長し行くので、自發的に想發し、洞察し、推理して藝術上の構成を成し遂げて行くものでもない、朝鮮人の性格は或る點まで感受的性能は鋭敏である、而し藝術が如き仕事は感受するのみでは仕方がない、夫れを自己の力を以て表現せねばならぬのだ、學校の成績を以つて藝術の將來を測定することは無理である、朝鮮人に藝術的發達を希し望むとしたなら、彼等の創造力を豊富にする爲め自由なる教育を與へ、模倣を避けさせねばならない。

最後に自分は——眞實の技能ある生命ある藝術家を其郷土より一人でも産まれ出でしめることは、其處に生活する者にとつて尤も必要であり、喜ぶ可きことであるといふことを——言つて置く（完）

阿片問題の疑雲に包まれた中野民政署長

捜査の網を拔けて大連へ

阿片問題の疑雲に包まれて居る中野大連民政署長は東京某病院に入院中突如行方不明となり其筋の捜査中であつたが二十八日若松門司發宮中丸にて極秘裡に大連に向つたこと判明した又令息二名は數多の荷物と共に卅一日嘉義丸で門司發大阪の命息に向つた模様するに中野署長は辭職の決心らしい（門司特電）

遂に休職となる

關東廳事務官大連民政署長中野有光氏は三十一日附を以て休職を命ぜられたり（大連特電）

中野有光氏身柄檢束（別報）

關釜聯絡船にて釜山へ上陸せる處を……

關門にて行衛不明となりし中野民政署長は一日午前關釜連絡船にて釜山に上陸したるが刺戟を經て身柄拘束の委任命令を受けたる釜山警察署は拘引状を示めして中野氏を檢束したりこの報〇〇に達し此電報に接したる民政部一名（身柄受取）の爲め釜山に急行したり（大連特電）

立志傳中の人　中野氏

佛敎の信仰も厚かつた

臨任の途中釜中丸から乘船の際一時行方不明を傳へられ其の所在判明と共に三十一日附休職となつた問題の人中野前大連民政署長と其持趣一頭を隔て、互に勉強して居たと云ふ本城七十七聯隊長浴村大佐は語つて曰く私も今京城日報を讀んで中野君の面影を偲び心を痛らせて居た所である今は無くなつたが其の頃自分の中學時代東京麹町に質藥舗といふ家があつた私は其處から醫院に通つて居たが僅一頃を隔てゝ中野君は自炊をして居たが何でも同氏は法政大學を出て同校の助教授となり高等文官の試驗を受る非常に苦學をして居た頃は晝い内に走夜は遲く迄本を讀み苦學をして居た其の頃同氏は既に妻子もあつたが岡山に殘して自ら老苦生を以て任じ非常に苦學した人である佛敎を信仰して毎朝餘念なく

獸禮拜

を喫しめた私は他日必ず中野君は成功するであらうと信じて居たが果して高文試驗に及第し朝鮮にて警視に任官青島から大連に轉じ後一段も同氏の成功を期く後に其報を聞き

改善案の實現を待つ

生徒は生徒たるの本分を守り勉學を愼んで居る

京城高商紛擾内容

京城高商改造問題に之に關聯する内部職員の紛擾に就ては兩三日前より二三新聞に報道されたるが右に付同校生徒總代中村、竹村久光の兩君は語る

要左の如く語つた同校改善問題に關して色々の紛擾が新聞紙上に傳へられた樣でありますが中にも生徒が何か不穩の舉に出でもしたかの樣に傳へられて居る向きもある樣ですが然し生徒は此の紛擾にも拘らず本問題に付いて

惡々木社

最も生徒は生徒として本分を守りつゝあるのでありますが問題が少しでも早く解決を望んで居ります、ドーか此邊の所を御く解り下さいまして生徒間に誤解を生ずる事のない樣に致したいと思つてゐます

瀬一代

に擧げられた中村、竹村の兩君は學校を始め各教授と改善案の内容を質し且紛擾の眞相をも確かめて學校官憲に理事者の誠意を了解し其改善案實行の日を信頼して只當局者の誠意に信頼し靜かに改善案の實現を待つて居るのでありまして少しの非難も招

願ふ次第でありますから何卒生徒間に對する誤解を生ぜない樣にする積りであります云々

校友會員へ

竹村兩氏は校友會員に對して左の如き事件經過の通知を發した

昨年十一月二十九日より市内二三の新聞紙上に本校改善問題に關し種々の紛擾記事掲載され候も吾等兩人は直に右問題を始め學校當局に就き改善案の内容に付き調査の任に當り各教授に付き調査の結果學校當局も誠意を以て改善の實行に着手せるものと信じ候故此際世上の風説に動搖せず學校當局の改善案の實行を靜かに待ち望む事と相成候間此段御通知に及び候

不逞漢の控訴

府内俵上洞一五五學生卿中輔、同四尹徽榮方徽新○校一年生文古一、江原道鐵原郡於雲面安教鍾の三人は共謀して昨年五月中に上海假政府發行の假政府公報、獨立新聞其他を携帶し同志糾合資金募集を企てた廉にて京城地方法院で卿は懲役五年文は同二年の宣告を受けたが之を不服として控訴を申し立てた

阿片問題

に端より暗い影があることすれば惡遇が然らしめたか將た又悪魔に誘惑されたか何にしろ海に唱へない次第である（京城特電）

精巧を極めた戰利航空機

觀覽者等一驚を喫す

所澤飛行場にては北西連日に亙り世界兩陸連其他著名の名士を招待し獨逸より分捕の飛行機を觀覽せしめ居れるが右戰利飛行機は大部分古者なるも大なるものは全長廿米突五十、全幅四十二米突、四十五と云ふも其の中の電車の如なるものにて之が爲め研究をなさば我航空界に裨益する所絶大なるものあるべく又右航空機に備付の寫眞撮影機も最短九秒、最長四十二秒間に四十八枚の寫眞を撮影し得るものにして觀覽者中には其の道の大家ものあれど何れも一驚を喫し居れり（所澤發電）

名譽毀損罪を立派に構成する

料理屋の不拂客掲示

昨今各方面で問題となる愚劣な手段

この頃市内の料理屋組合で行うて居る不拂客姓名の掲示は名譽毀損罪を構成するか否かで各方面の問題になつて居るから法律上の提出があれば何うする事が出來るか若し之を毀損された不拂客が之を訴へた場合其の結果は何うなるかの各法律家の意見を聞いて見ると大體二百三十條公然事實を指摘し人の名譽を毀損したる者は其事實の有無を問はず一年以下の懲役若くは禁錮又は五百圓以下の罰金に處すとあり先づ順序として不拂客の掲示がその條文にあるか此條文の意味を推究して見ると

第一　事實の指摘とは具體的に一定事實を告知することで行爲や言語文章によること其他の表情方法によることを問はぬ、だから不拂客として其人の住所姓名及料理代金不拂の事實を掲示すれば所謂不拂の事實の摘示に當る譯である

第二　公然事實を摘示した事が公然なる事であるが或る料亭では帳場に掲示してあるが帳場は一般客の出入すべき場所とは解せられぬから此場合は法律上公然の意義がない

第三　料亭と客との間の料理代金の關係は雙方支拂は一種の債權債務の關係であるが既に現金の取引をなさず約束し以上其後日支拂を受ける事で後期の期日に支拂はぬとて直ちに之を譏謗し罵褻するは非難侮辱を受ける譯はないので事情の下に之を公示するは正に不法不當の暴擧である

第四　摘示の事實に就き其眞否を問はず是が單に營業上の事實であるかないかを問はず、公の事實又は公然に之を摘示すれば所謂不拂客として公然之を掲示すれば其事實を構成する

而して只今の如き掲示の形式の組合方で行ふ樣な手段で立派に名譽毀損罪を構成する反對論者は本罪の「事實摘示」の意義は具體的に事實内容を記述する事である即ち不拂客の住所姓名は勿論料理の名、月日、金額等をも記載せねばならぬと主張するかも知れぬがソレは單に解釋問題、事實の認定問題である假へ反對論の如く解釋認定することしても刑法第二百三十一條の侮辱罪は成立し拘留又は科料に處せられる

料理屋が不拂客の掲示をなすに至つた理由には充分同情するが若し掲示を受けた不拂客が告訴した場合には前述の通り立派に名譽毀損罪が成立するのみならず民事上不法行爲に依る損害賠償問題まで起り料理屋は支拂を受けるどころか反對に客の方に損害金を出さねばならぬ樣な事にもなるから入念商の料理屋としては斯んな手段は採らぬ方が好いと思ふ（某辯護士談）

京城高女の入學式（一日午後一時撮影）

劍道大會開催

朝鮮武道館にては來る四月三日午後一時より京城中學校道場に於て武道大會を擧行し終つて劍道大會を開催すべしと

お寺と教會

▲若草町曹洞宗別院　日曜講演午前十時、小供日曜學校午後一時
▲龍山日本基督教會　三日午前十時半、說教青木庄蔵、午後七時半
▲京城組合基督教會（南米倉町）
▲長谷川牧師　午後八時説教
▲長沙洞妙心寺　三日午前十時より菩提樹の提唱あり
▲メソヂスト教會
▲京城日本基督教會（長谷川町）
▲南山本願寺（土曜講話）

れば伽ばなし

物差とインキ壺

小川春彦

『きつと鋏が逃げたのだ』

と針箱は血眼になつて言ひました。さう言へばさうかも知れません。鋏の姿は先刻から見えなくなりました。

『困つたことが出來たな！』

針箱は續けていくつも溜息を吐きました。

『鋏が逃げましたか、それではる？』

私が追ひかけて、追ひついて捕まへてまゐりませう』

と物差が言ひました。

んで、

『それではお前に頼まう。このま、うつちやつて置く譯にはいかない』

『さうですとも、うつちやつて置けるものですか。ぢや行つて來ます』

『どうも御苦勞様』

『直に追ひついて捕まへてまゐりませう』

と物差は急いで鋏を捕まへに出掛けました。物差がピンと庭へ飛び下りた時、坊ちやんが縁に置き忘れてゐたインキ壺は、びつくりしたやうな顔をして、

『物差さん、何處へいらつしやる？』

『何處へといふ目的はないんだ』

『何か事件が起りましたか』

『ウム大事件が起つたんだよ』

『ぢや私もかうしちやゐられない』

とインキ壺もピンと庭に飛び下りて、物差が駈けて行く方へと駈け出しました。

『お前は何處へ行くんだ』

と物差が驚いて尋ねました。

『私にも本當はありません。何の大事件かは知らないが、大事件が起つたと聞いてぢつとして居られますまい』

『それで駈け出したといふ譯か』

『まあ、そんな譯ですな』

『驚つてゐるね』

と物差は笑ひながら駈け出しました。インキ壺は物差が駈けて行く方へ、何處までもと尾いて駈けました。

『さあ何處へ行つたらう』

と物差は立ちどまつて、そこらを見廻しました、鋏の姿は何處へも見えません、

『佛しまだ遠くへ逃げはすまい』と物差は獨言を言ひながら駈け出しました、インキ壺もやはり後から續きました、暫く行くうちに、小さな小川がありました。

『鋏の奴、この川を渡つて逃げたに違ひない。好し俺も渡つて追ひかけよう』

と物差は何なくその小川を泳ぎ渡つて向岸へ着きました

インキ壺も川を泳いで渡る積りでドブンと音を立て、飛びこみました。飛びこむと一しよりにされて堪るものか』

『俺も泳いで渡らう。』

ブク〳〵と沈んでしまつて、どうしても〳〵浮上ることは出來ませんでした。インキ壺は今にやはり沈んでゐます。（をはり）

演藝案内

黄金館　電話一〇〇七番　黄金町
特別興行　山田日の秘密（六巻）
大活劇　飛行機の怪（全五巻）

浪花館
新派悲劇　大流行の出て物

壽樂館
悲劇　妹の死（全六巻）

東宮殿下御渡歐の御實況

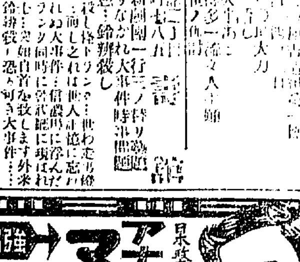
電ブライス

公休日には黄金館の曲馬團の壯觀なる

大正館
新派悲劇　暗黒の秘密
柳川與五郎（全五巻）
十圓もした新商品大博

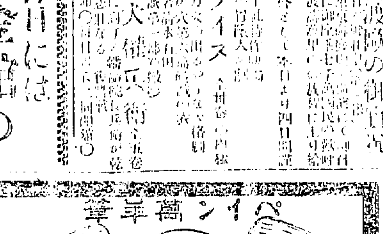
天道教宣傳

松の操



強胃消化錠
日本政府立統記號
アナタの胃病にはマーゲン
醫學博士八木田先生
藥學博士島田先生
根本的に治す

謹近火御見舞　朝鮮勸農株式會社



パイロット萬年筆
パイロット萬年筆株式會社

謹近火御見舞　西村藏
謹近火御見舞　武井延太郎
謹近火御見舞　武田直一　京城櫻井町二丁目一八九
謹近火御見舞　水井覺　櫻井町二丁目
謹近火御見舞　藤山榮吉
謹近火御見舞　久恒紙器製造所
謹近火御見舞　荒内貞作　櫻井町二丁目
謹近火御見舞　福井コスヱ　櫻井町二丁目一九一
謹近火御見舞　熊谷忠直　櫻井町二丁目一八七
謹近火御見舞　倉橋寅治　同順子　櫻井町二丁目　電話二七四二番

昨一日近火の際は早速御駈付下され御悉力に預り候段奉謝候混雜中御貴名伺洩有之候やも難計不取敢以紙上御厚禮申上候
京城櫻井町二丁目　加藤愛治　營業所本町四丁目　加藤商店印刷部

昨日近火の際は早速御駈付け被下御盡力に預り候段奉謝候混雜中御貴名伺洩有之候やも難計不取敢以紙上御厚禮申上候
大正十年四月二日　櫻井町二丁目一九一　松本寅松

昨日近火の際は早速御駈付け被下候段奉謝候混雜中御貴名伺洩有之候やも難計不取敢以紙上御厚禮申上候
大正十年四月二日　櫻井町二丁目　山田秀夫　山田ミチ代

一昨夕類燒の際は早速御駈付け被下御盡力に預り候段奉謝候混雜中御貴名伺洩有之候哉も難計不取敢以紙上御厚禮申上候
大正十年四月二日
避難所　本町一丁目　喜樂館隣
新炭石炭商　紀の國屋事　鎌田商店　電話一六一五番

洋鐵鋼　諸機械　工具附屬品一切
金物商　白神洋行支店

人力車輪　車に附屬品　總ゴム靴　ゴム製品　製造卸商
大阪市西區　小川十四太郎商店

長男開儀長らく病氣の處養生不相叶三月卅一日午前三時十二病院に於て永眠仕候此段生前の厚誼を謝し辱知諸君に謹告候也
東京府　宮原藤太郎

佛國から近く到着する 猛練習開始

…に到着所澤航空學校に送致し…是れを組立て同飛行場に於て練習を開始すべし飛機は我國最初…

骨廟の獲物

…に十數萬の觀覽者があつたが…

東宮御下賜金

目下御渡歐の途上佛丁寺にあらせらるゝ東宮殿下には今回カンジーより無線電信にて高輪東宮御所に御下命あり一日聖德太子法會及び大和法隆寺に各五百圓宛御下賜あらせられたり（東京電話）

寫眞說明　上圖本社主催内地觀光團の出發前南大門驛プラットホームにて、下圖一行の見送り

東宮古倫母御發航

東宮殿下には本日午前十時總督マンニング氏其他と共にキングスパツヴィソン御出門植物園に成らせられ特に記念撮影を許されたる後熱帶植物の揶子、檳榔の綠葉を御覽遊ばさる殿下には意外の御滿足にて青芝の上や清流又は木陰等にて時の移るを惜しませられ十二時御歸路、午後三時半再びパヴメイリオン御出門騎兵儀仗先驅をなし自動車に總督御同乘申上げ停車場に御着自ら御覽めの花束を御手に特別仕立の列車に乘御遊ばされ午後六時古倫母停車場に御着あり續いて殿下には市中を御見物の後廳舍に行啓あり海軍士官に陪食を賜ひ御食後土人の大蛇使ひのコブラを御覽遊ばさる殿下には一日午前十時古倫母御出發ポートサイドに向はせらる（古倫母電報）

阿片問題と滿鐵問題で

關東廳が總辭職? 馬鹿な……と 杉山四五郎氏語る

關東廳事務總長

二日大阪商船紅丸より上陸直に驛前鴨戸旅館に入れる關東廳事務總長杉山四五郎氏は往訪の記者を客間に招じ澁面の滿を引きながら快活に語る

今期議會には隨分油を搾られたよと云ひ乍ら議會一番記者の問ひに對し大要左の如く語る

中野君の行方不明?そんなことはない筈だ誰かに僕が出發の兩三日前東京を出發して居るから今頃は大連に着いて居なければならない筈だ阿片問題は是から

國法に依て　糾彈されるのが當然の歸結だ滿鐵問題で關東廳が監督不行屆の責で總辭職をするなんて滿鐵側ならばいざ知らず幷んなお門違ひの迎ひけた話はない滿鐵も株式組織で營利を目的とする以上は山を買つたり船を買つたりするのは當然だ怎うせ不正行爲のあつた奴は

夫れを高く　買うたの買うたのと云うた所で子供ぢやあるまいし一人前の大會社だもの、さう〳〵姑が嫁の世話をするやうな監督も出來ないぢやないか殊に兩問題とも既に司法當局の手に移つて居るので早晩黑白は判明するだらうと思ふ

阿片問題にしろ滿鐵問題にしろ總てが外交の機微にふれて居る重大問題で單に政爭の具に供せらるゝ樣な輕々しい事柄ではないと思ふ今度の議會に於ても苟くも一國の代議士として國政に參與する政治家なる者はモー少し眞摯に

國家的見地　より考慮の上行動して貰ひたいものであると語り終つて高笑しながら十一時二十分北行の客となつた（釜山特電）

高女記念植樹

三日は例により高等女學校では、全生徒の記念植樹が行はるゝ筈で、當日は午前九時一千廿名の全生…

壹岐丸故障

一日午後九時半に到着すべき關釜連絡船壹岐丸は航海中機關に故障を生じ定刻入港し能はず二日午前二時漸く入港せり爲め同夜は在鮮鐵道等は連絡せず（釜山特電）

◯…多摩ゝ族遊會　二日午前十時より獎忠壇にて催す由鐵道…の催しにて…同鄕者の多數出席を希望すと

李王家に傳はる古樂器の藝術的薫香を訪れて

その廢絶を遺憾とすると共に、永久懸けて之れが保存研究をする 田邊尚雄氏入城

宮内省式部職雅樂所講師理學士田邊尚雄氏は今回李王職雅樂部研究の爲め宮内省より出張を命ぜられ一日午後七時五十分南大門驛着列車にて入城天長節東亞報に投宿せるが永原まで出迎へた記者に對して語る

李王家には　千餘年以前若くば二千餘年前から傳はつて今日に及んで居る古樂が存在してゐる、之は民間の行はれてゐる所謂朝鮮音樂とは大に趣を異にし非常に立派な大規模のものである、恰度我國の古樂が幾百年依つて今日まで傳はつて居る樣に李王家に於いても

特別な伶人　に依つて今日まで保存されて來たのである、外國人が此古樂を殆ど知らない許りでなく朝鮮の人でも除り知つて居ないのは丁度我國の宮中に傳はつてゐる雅樂に就いて内地人が餘り多くを知らない樣なものである、此朝鮮古樂は我國の奈良朝及

平安朝音樂　の父祖に當るものであつてつまり我が雅樂の原形である、その規模及び組織の非大なことは我が雅樂に幾倍して居る、而もその古いものになると支那の孔子時代から南北朝隋唐時代の東亞文明最高潮時代の亞細亞音樂が可なりその古い形を今日に傳へてゐる、我が國に傳はつてゐる雅樂は唯

その一小部分の　模型に過ぎないのである、而も此の東亞の誇るべき東洋音樂は今日支那では殆んど滅亡して唯朝鮮の李王家にのみ殘存して居る世界文化史上の最も珍貴なる寶物であると斷言して過言ではない、朝鮮古樂は獨り朝鮮の國民的音樂であるのみならず世界最古の文明は小亞細亞のバビロンと亞弗利加の埃及と印度及び支那であるが之等の最古文明國には夫れ自身特有な藝術を有つてゐた然るに

バビロンと　埃及は波斯に結合され之と希臘の藝術が結合しアフガニスタン地方に傑然たる亞細亞文明が勃興した琵琶の如き實に此地方に源を發した樂器である此アフガニスタン文明が支那に移入し朝鮮に移入されて現在では純粹の亞細亞の古樂は獨り李王家に丈に傳はつて居る有樣である今日歐洲人の

西洋音樂が　眞の意味に於て世界的音樂となるのは今日以後の進展如何に依るもので、それも既に行き詰まりの感がある斯樣に李王家の音樂は文化史上に於ける一大文獻である許りでなく藝術として見ても實に優秀なもので其の組織の雄大なる和聲の複雜で現代的な旋律のデリケートな西洋音樂と比較して決して

遜色はない　然るに今日この貴重な李王家の音樂は將に廢絶せんとしてゐる李王職では此の伶人の維持を困難であるとして去る大正七年に伶人を半分へ減したので…官から宮内省に古樂保護に就て相談があり宮内大部の調査及記錄の必要を認め…此世界的最古樂である

朝鮮古樂が　年々廢絶に歸せんとするのを遺憾として一面その維持に努力すると同時に之を世界に紹介する爲に…李王世子殿下にも…非常に御同意下され…二日は先づ總督府に水野

政務總監を　訪問して四日から正式に調査を始める積りで各方面の方々を煩はしたいと思つてゐると云々

ズック製背嚢は 蝶消しの始末

九州醫科大學生の朝鮮視察に中山博士等入城

九州醫科大學教授中山平次郎博士以下書記一名學生十三名の朝鮮視察團一行は永原に出迎ふいよ…「御中々御苦勞樣」と滿面微笑を湛へた博士は語る

度入の學生一同に取つては最早第二回目の朝鮮視察です、然るに監督役を仰せ付かつてゐる

我輩ひとり　初見參とあるのだから心細い、下關から連絡船に乘り込んで以來は全く見當のつかぬ他國の空…引率から監督を受け保護指導せられつゝあるお始末さ、一行の旅程とする所は釜山、東萊、京城、仁川、次で平壤、新義州と

聊か憂ふる　のは朝鮮の…を滿喫して郷藩に見みゐる事かできるや否や

此れである、と云つたばかりでは解るまいが先年久保博士が金剛を巡つた時頗る珍しい蝶々を採つて來た、そこで我々の一行も博士より以上の獲物を摑まうと…實は昆蟲の採集準備をすつかり整へて來たわけなんだ所が今以て後送したらう、蝶の

見つかるか　何うかだ…いやさうも思ひ掛けぬ自家廣告をした九州へ歸るのは九日頃だ朝鮮にも隨分知己はあるが草鞋を脫ぐ暇のない匆忙の旅だから皆さんと寛いで談すなんて事は少なむつかしいかと思つてゐる

鴨江の流れ　に臨んで春の國境氣分を味ひそれで時間が許したら更に金剛の連峰を訪ねるた…道樂なのは四月とて…條件の何はまだ…に這入つてゐない、從つて一行よりと這に學者肌の如才なさを見せてゐた

九州運炭 社長收監

九州運炭株式會社々長萩…氏は長時間取調の後東京監獄に收監せられたり（東京電話）

剣道大會に 小川氏出席

剣道鹿島會主催全鮮剣道大會は三日午後一時から京城中學校で擧行する筈である東京本部からは特に專門學校教授…小川金之助氏出席する事となり一日夜入城山根旅館に投宿した、同氏出席の爲め一層の景氣を添へるであらう

大審院判例を楯に 無罪減刑を主張す 最後の言渡は廿一日

（大審院判決）例を引用して檢事局の峻烈な斷から攻擊の一矢を放つて一時間に亘つて熱心な減刑辯護をなした…切山辯護士は…『世人は…』投機取引の何たるやを知らずして之を非難するが決して左樣なものでは無い抑も

取引市場は　…の市價を定め防遏し調定するもので人間生活上一日も缺くべからざるもの…一つである…

此の糾彈は　常識判斷である少しく達觀を要する問題であるで事件に計上された巨額の金…しかつた憾みがある

朝倉辯護士　は四時半再開…結んで無罪を主張した午後四時裁判長は半時間の休憩を宣した

陸續參集し　…忽ち人とトランクとで一杯になるゆくり無も團員の中に知人を發見して『やあ君も…』と快活に挨拶を交すもの…

發車前まで　には團長…一行の顏が揃ふ…

さらばよ安かれ! 春雨煙る朝の鹿島立

わが愛すべき同胞の内地觀光團

けふ!恙なく花の旅路へ

一河の流れ　…一團の蔭…

九時四十分　…

山田悳は從容として 庄平は熱涙に咽ぶ

悲痛な最終の再面は　再び彼等を襲うた

死は既に覺悟したとは云へ…

死刑の迫れ

…

別報

山田悳は二日朝十一時死刑執行死に臨み子供の事をよろしくと切望せり（東京特電）

偽造と詐欺

…高陽郡崇仁面敎岩里五三、閔致弘（五九）は同…を僞造し…を騙取したので東大門署に檢擧された

背任の範圍

…

專門家が議論し

判決言渡し 來る廿一日 午前九時

健康が恢復

…

怡隆洋行 店員のストライキ

…

エンゲイ

喜樂館　四月一日より新派眞劇『妹の死』全六卷を上場し…

△浪花館　…

見切格安品大賣出し　四月一日より三日間　京城　ふく山　本町

好評ノ米國サージエント會社製
▽玄關錠
▽掘込錠
▽ドーアチエツク
▽南京錠
▽鋼蝶番
▽ナイトラツチ
京城府太平通二丁目
合資會社 高田商會
銀座販賣店 京城出張所

競賣公告
石油發動機手操船（無號大正元年十一月…）
右本月十日午後二時入札に付し賣却す詳細は仁川水產株式會社に付き承合あれ
大正十年四月一日
仁川水產株式會社内 發動漁業組合

▲廣告訂正
近火御見舞謝
一昨夕火災の際は早速御馳付被下御盡力に依り類燒を免れ候段奉謝候混雜中御尊名御伺ひ洩も有之候哉も難計乍略儀紙上を以て御禮申上候
大正十年四月二日　旭町二　大養帳簿製造所

時代ノ要求
販賣方針改善
四月一日ヨリ
確實正札現金主義
實行仕候
仁川洋品雜貨商組合

營業創立明治二十八年
各時計卸商
貴金屬製作卸所
京城黄金町一丁目
喜多金光堂
（電話一〇一五番）
振替京城七八〇番

慶安太平記

小金井芦洲講演

第一四四席

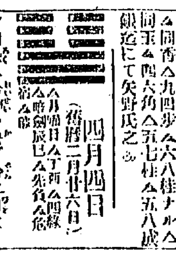
正雪これを聞いて　正『ハア、夫りや賊に結構なこと、結構には存ずるけれども、拙者考へる所は貴公の器量があれば、あわ好くんば一國一城の主になることは容易のことであらうと心得る、御器量の上から言へば三千五百石は餘りに少いかと心得る　兵『これは又恐れ入りました　正『全くでござる。先づ貴公は裸恰にして何所へ出しても十萬石以上の價値はあらうかと…イヤ〳〵これは決して世辭ではない　兵『及びもないこと、重ね〳〵御嘲弄に預かる若しも彈丸雨飛戰國の折柄なれば、隨分修羅の街を往來して、槍先の功名に由つて思はぬ出世を致さぬとも限りませぬが、如何せん今日は草もゆるがぬ泰平の御世、三千五百石の昇進を得ましたることは先生のお取立があつたればこそでございます』正雪容儀を正し　正『牧野氏　兵『ハッ　正『イヤ戰國と仰しやるが、其の戰國は近きにあらうと心得て居る　兵『ホヽウ、これは又奇怪のことを、何うものかな、徳川の仁政至らざる隈もなき今の世の中に如何なる次第にて近き内に亂ありと……、　正『サ、是れを御覧下し置かれたい』と邊りに氣を配りながら上りました正雪が取出だしましたる一ト包みを彌右衛門の前に差置いて此の卷物の内に國を亂す逆賊許多認めあり、貴公是れを以て幕府に訴へ、事を未前に防ぎなば十萬石以上を賜はるべし、　兵『不思議なる其仰せ、左様なれば先生、何故貴方が此事をお訴へなさいません、さすれば貴方が立派の御出世が出來やうかと存じます　正『否々夫れは……』と頭を左右に打振りました正雪が　正『イヤ、某は斯浪人の身の上、決して身の榮達は希はぬ夫れ故自分から訴へる譯と言ふことは爲せず、先づ〳〵何事も彼所らぬで是を一寸御覧下し置かれたい　兵『枝も鳴らさぬ此の大御世天下の一揆にも慾りもせで世の爲さん謀とは何うき叛逆九族を絶やし事を未發に防ぐこと微を以て草を薙ぐより最と易し、ドリヤ拜見仕ります、思案際つた其節は先生一臂のお力を拜借願ひたう存じまする』と膝を進み卷物を開きかけた　正『牧野氏、保浪人の姓名は夫れに残らず認めあれば大小となくお見落しなく御覧を願ひたい　兵『ハッ、委細承知仕りました』とステく開いて讀み下して見ると、是は兼て演じました勸告状、金井、丸橋、吉田、熊野、加藤を初め七十五人の血判、終りに由井民部之助正雪と自署して同じく血判が押してございます、暫らくの間打見やつて居つた牧野彌右衛門こと兵庫守、否れに問ひ否れに答へて打頷き、片頬に笑を含むと　兵『先生委細承知いたしました、拙者この編中の一人と相成りまする』前半に帶する小刀の小柄を引抜くと左の無名指を裂いて、自身銘斗の鍔を取つて姓名を認めて其下にピッタリと血判し　兵『斯の如くでござる』と前に差出したのを見て　正『ア、辱けない、牧野氏、斯の如く相成る上は改めてお願ひがござる、吾々浪人は高の知れたる者、如何やうに徳川に乱逆があればとて非謀の論を立て是れを覆へさんとするも遠く蟷螂が龍車に向ふの謗を免れず、由つて表面は紀伊大納言朝廷の欽命を受けて公儀の失政を發つと言ふ事に擬し、これを名として諸侯を語らひ、中頃に相成つて正雪立つて暗譚ヶ間しけれども元帥となり采配を預かりたく存ずるが、此儀尊慮如何でござる」　兵『如何にも御尤もの次第に存ずる』

將棋新手合(完)

於京城旭町三丁目將棋所

飛落番　△七段　矢野鶴郎(無岡)　▲二段　岡田豊(金山)

同甘前讓了迄の局面　△持駒　岡田氏歩四



△九三歩ナル▲同桂△同香ナル△同香△九四歩△六八桂ナル△同玉△四六角△五七桂△五八成銀迄にて矢野氏之勝

四月四日

(舊暦二月廿六日)

△月曜日△丁酉△四緑　△暗劍辰巳△先負△危

▼四緑△冷靜を缺ぎ心に隙なき日新計畫又は遠くへの旅行見合

▼五黄△根氣負けする日秩序を守りて進まざれば大破れを來す

▼六白△概ね平穩なるも勵もせば間違ひ生じ易し午前凶午後吉

▼七赤△喜びも悲しみも相半ばす物事控目にさへせば利益あり

▼八白△一生懸命になつて名も實も擧がらぬ日辛抱せざれば損

▼九紫△至つて順調の日迷ひを去つて働けば働くほど利を占む

▼一白△元氣旺盛の日始めは不利と見ても終りに勝を制す可し

▼二黒△訪問金談約束事等總はぬがち短氣にして友人を失ふ日

▼三碧△四圍の同情に依り萬事好都合に運ぶべく待人必ず來る

四月五日

(舊暦二月二十七日)

△火曜日△戊戌△五黄△破　△劍無し△佛滅△宿箕

清明(午後五時九分)

▼五黄△温厚なれば諸事成就すべきも猛りに進めば大損を來す

▼六白△旭の登るが如く勢ひよき日自重して有力な後援者を得

▼七赤△按排宜しければ擬期以上の利益あり開店求職結婚等吉

▼八白△調子はよき日なるも利には疎く引受け難儀を生じ易し

▼九紫△多大な利益を得る日まず隱せず攻撃に出でて上首尾

▼一白△面目を失する事あり努力した割合に成績擧がり難き日

▼二黒△押付けがましき事あるも面倒な問題は避くるに利あり

▼三碧△内外共に纏れ事の生じ易く常の事は吉新しき企は凶

▼四緑△滞りがちにして有耶無耶の事あり女は行儀を守るべし

ロートヲサシテ　パット目ヲアケテゴラン　ソノヨイ心地

商標

目ニ見エテ　ズン〳〵トキク　シマズイタマヌ

井上博士ノ　ロート目薬

ロート目薬には消毒した清潔な新案の点眼器を添へてあります。

定價(中瓶參拾錢　大瓶五拾錢　小瓶廿錢)

本舗　東京 大阪　山田安民薬房

全國各薬店にあり

品揃
一、牛革製上仕立トランク
一、ラクダ毛布鼠毛布各種
一、日ノ丸國旗及附屬品
京城本町二丁目三六　高木靴店　電話二五四番

痔疾專門
京城久枝肛門病院
京城明治町一丁目　電話二一〇二番

魚釣具
投網
カスミ網
捕魚用、極上等、綿糸製、カスミ網
高六尺、二尺細、横巾三間、三間半
三間半十錢也
高六尺二尺細横巾五間六間
前金限り送料荷造代金引替送料
京城永樂町二丁目　吉備商會　電話三一四番　振替京城四三六番
柿漁新荷着
御小賣共御申越ノ次第定價表送呈

(內科)(外科)
岩田病院
附屬　沃度注射院
東京牧野沃度研究所顧問
正五位勳三等功四級　岩田末彦
京城長谷川町　電話一六三〇
(入院隨意)

設計監督
中村建築事務所
京城黄金町四丁目　電話一九七七
大連山縣通一〇〇　電話二〇四五
東京麹町區內幸町一ノ六　電話新橋三七五六
朝鮮銀行建築顧問　工學士　中村與資平
工學士　アントンフエーレル
工學士　久留弘文
技師　岩崎徳松
工學士　宗像主一
技師　船夷杢介

生搗精白米
衛生家の熱望せる
絶對ニ石粉ヲ入レス搗タ美味デ釜ノ殖ヘル徳用米
京城黄金町二丁目　石田精米所　電話七一八番
大正館前　櫻井町賣場

良藥は口に苦し
甘蒲萄酒の一杯よりも
少し苦きとも
津村人參エキスの
一杯を召せ
經濟にして
效果數倍
即ち一擧兩得
製劑　京城本町　津村兄弟商會
電話一四八〇番　電話一八七〇番
振替京城三五一一番　電略(ツムラ)又は(ツ)

京城府明治町二丁目(本町戸川より入る横町)　電話二七八三番
內科　小兒科　入院隨意
チアテルミー科
中島醫院
院主　中島貞吉

優等清酒
福岡縣三井郡山川村
醸造元　富安本店
京城永樂町一丁目
醸造元　富安京城支店
電話　振替
特賣所

資本金六百五拾萬圓
積立金操越金百五拾三萬圓
株式會社　十八銀行京城支店
京城府黄金町二丁目
同　龍山支店
京城府漢江通り
同　龍山出張所
京城府元町二丁目
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申
又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

…開坑に當る煉瓦積工事の幾日…瓦積工夫一名が逃げ遅く入口に近き…族は入口に於て泣き叫び悲慘の…夫十一名は埋沒慘死せるものら…【倫敦三十日發電】…問題は何等解決の兆候を示さず目下事件解決の要旨は商務院總…命を受けたり

貸出激增

京城組合銀行の三月末現在金融成績を聞くに預金總額五千九百七十二萬餘圓貸出總額六千四百九十九萬圓手許有高二千六百二十五萬餘圓にして之を三月上半成績に比すれば預金は七萬八千圓の増加に過ぎざるも貸出は六百一萬七千圓の激増なるがこは殖銀筋の特殊貸付の増加なるもの、如く三月上下半を比較すれば左の如し

預金高	三月上半	三月下半
定期預金	[illegible]	[illegible]
當座預金	[illegible]	[illegible]
特別當座	[illegible]	[illegible]
別段預金	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]
貸出高		
貸付金	[illegible]	[illegible]
當座貸越	[illegible]	[illegible]
割引手形	[illegible]	[illegible]
荷爲替手形	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]
手許有高		
有價證券	[illegible]	[illegible]
預け金	[illegible]	[illegible]
金銀有高	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

不渡手形漸減

京城組合銀行に於ける三月中の不渡手形振出高は三十九枚、一萬七千百三十一圓にして二月中に比し枚數に於て七枚、金額に於て四百五十二圓の減少なり

客月鮮人側物價

京城商業會議所調査に係る京城の三月中に於ける鮮人側諸物價左の如し

[illegible]…○下六、一〇〇△尾參大六、同…四、一〇〇同同細三、二五△法網…上三九、三三同斜並三五、△…木灰灰色一、八〇黒一、九〇△五…斯織同二、五〇△白木綿鮮産反三…一〇△…山改色字上一三、〇〇同…中七、五八同下六、〇〇

四千七百五十圓特別當座預金の一萬七千圓別段預金七千八百五十圓當座預金十一萬四百五十圓等なり

朝鮮土地役員

資本金五百萬圓一時拂込終了せる朝鮮土地株式會社にては去月廿九日長春館に於て創立總會を開催し定款の決定役員の選擧を行ひたるが役員は韓鎭達、高源植、金命燮、康元奎、金基潢、李仁稙の諸氏選定せられたりと

京春間遞送改善

京城春川間に於ける郵便物の遞送は昨年梅雨期中道路荒廢せる爲め車輛の通行困難を極め從來通常郵便物は一月僅に十貫匁を限り之を自動車によつて遞送し尚ほ小包郵便物の如きは百貫を限り荷馬車によつて遞送するの外術なき狀態にありしも今回之が改善を斷行し四月一日以降通常郵便物は廿貫迄小包郵便物は百六十貫迄何れも毎日遞送することなれるを以て自今配の遲延を來すが如き事なかるべしと

鐵道公債

一千萬圓發行

政府は鐵道の建設及び改良資金に充つるため今回五分利附國庫債券『れ號』一千萬圓を發行する事に決せり（東京電報）

山下汽船週報

山下汽船會社の調査に係る今週傭船料は若松横濱間二圓五十錢なり（東京特電）

○鮮銀券日報　一月現在左の如し

發行高	一〇〇、七三〇、七四二
正貨準備	五二、八二一、八六七
限外發行	……

○日銀帳尻　卅一日現在左の如し

發行高	一、一七七、六六四
正貨準備	一、一七七、六六四
發行餘力	一二〇、〇〇〇
貸出高	一〇三、八八〇

○京阪金利　一日現在左の如し

コール	東京	大阪
無條件	一三、〇	一二、〇
翌日物	一五、〇	一二、〇
六十日物	一三、五	……
普通割引歩合	二四、〇	二八、〇

東亞引繼開始

朝鮮煙草專賣法發布こ共に京城に於ける東亞煙草朝鮮支社にては先般來總督府に提出し居たる各工場及び附屬諸機械建物の目錄に從ひ四月一日より實地引合せ引繼に取掛れるが專賣局よりは連日十四五名の吏員出張立合取調中なりこ尚京城以外の各工場は京城の引繼終了したる後順次引合せ調査する由にて東亞こして全部の引繼を終る迄は作業繼續の豫定なるが如く其製品に對しては消費税納付濟の物は引繼後こ雖も鮮内に於て販賣せしめ消費税未納の物は或は滿洲方面に搬出して販賣するやも知れず

品評出品好況

來る五月一日より開催さるべき京城生產品々評會にては其の後出品申込者增加し既に受付を終りたるもの內地人側五十八人百七十五點鮮人側二十五人百六十五點に及び此の他各組合にて取纏め出品さるべき筈の出品物頗る多數の見込なりこ而して陳列飾り付けは本月十五日頃より開始する由にて飾り付に就ては會場の都合こ出品類別及品種に依り係員に於て適當の場所に飾り付を爲す筈なるが會場の狹小なるに對して餘りに出品物多數になりたる場合は自然出品申込に應じ難きに至るやも知らずこ因に內地人側目下受付濟みの物にて同所規定の類別によれば飲食料品十六人三十三點諸織物類四名十點金物類十八人八十點化粧製品五名十一點家具類十三名三十四名三十四點參考品二名七點なりこ

手形交換增加

京城銀行集會所の調査によれば三月中手形交換高は枚數七萬九千五百三十六枚交換金額三千三百六十二萬八百五十六圓なりこ之を前月に比較するに枚數に於て一萬四千三百十七枚金額に於て六百十萬二千二百四十三圓の增加を示せり

客月京城質況

去月初め一時漸增の氣勢を示したる質物も月中以來次第に減退して月末極めて閑散の狀況を呈するに至れり質物の遊滯は市況不振の證左なりこ云ふものあるも近時生計資料こ目すべき質物なくかの鐵道社宅を得意こせる龍山の質屋が昨今頗る閑散にして唯獨身生活者の不生産的質物ある外有世帶者の質物全く其の跡を絶つに至れりこ云ふに察するときは中以下一般の生活は相當餘裕を有するものこ云ふべく且つ近來質物の流れ勘きに徵するも未だ此方面は不景氣の甚だしきものにありこは云ひ難かるべしこ

木材目先觀

高値當時に比して約三割方の下落を傷し尚目先安にて前途悲觀裡にある京城の木材界は從來主こして鴨綠江、豆滿江材の紅松白松其の大部分を占め朝鮮産の杉檜等僅少の入荷あるも殆ご其要途限定され居る形あり此他北海道産の枕木毎年約四十萬挺內地鴨綠江産廿萬挺前後の入荷あり逐年需要額を增加し來れるが今年度の需要情況は目下既に枕木の豫約卅萬內外に達し尚增加の傾あれごも一般木材界に於ては財界不況の結果兎角建築界不振の爲め昨年に比しては約一割位の增加に過ぎざるべしこ因に現在の相場は紅松尺角二間物十四五錢白松同十錢板類物三十錢厚物同廿五錢見當なりこ

殖銀支店成績

朝鮮殖産銀行龍山支店にては去る一日より開業せるが豫て同地方人士の要望せる場所に開設せることゝて朝來預金申込をなす者頗る多く當日預金額は十四圓五十圓にして內譯を示せば定期預金の

金剛砂

△產業鐵道會社も一時解散說が行はれたが其雲行が變つて存續非解散說が有力になつた△產業役から隠坊迄やらなければならんこ思つたが隠坊はやらずにすむさは同社こ關係の深い某氏の談である▲京城の花柳界では昨今客から貰ふボチを珍品こ云ふて居る▲京株が日に日に暴騰するので京城の實業家連中に大に食指を動かして居る樣子だが▲世間の手前斟せず爲な裝ふて居る者も多い▲仲買店の店先で取引先の銀行員こ出會はして急に方角を更へて人力車夫を面喰はす連中がある相な▲然し一方には未だ株式の事が呑み込めず株金こ預金の區別がよくわからん手合もあるこ云ふこごだ

株式（二日）

現株市場出來値

銘柄	前場 今週中	前場 來週中	後場 今週中	後場 來週中
京取 寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新東 寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新東 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
上取 寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
上取 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

乙ノ部

銘柄	前場	後場
鮮銀 寄	[illegible]	[illegible]
鮮銀 引	[illegible]	[illegible]
同新 寄	[illegible]	[illegible]
同新 引	[illegible]	[illegible]
東拓 寄	[illegible]	[illegible]
東拓 引	[illegible]	[illegible]
滿鐵 寄	[illegible]	[illegible]
滿鐵 引	[illegible]	[illegible]
朝紡 寄	[illegible]	[illegible]
朝紡 引	[illegible]	[illegible]
中鐵 寄	[illegible]	[illegible]
中鐵 引	[illegible]	[illegible]

東京現株

銘柄	二日前場	一日後場
鮮銀	一三〇・〇〇	一一九・三〇
同新	四五・〇〇	四四・五〇
東拓	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
殊銀	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
東株	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
連取	[illegible]	[illegible]
滿毛	[illegible]	[illegible]
朝紡	[illegible]	[illegible]
日紡	[illegible]	[illegible]

大阪株式

銘柄	二日前場寄付	一日後場大引	二日前場大引	二日後場寄付
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東糖	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
上取	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大連株

○一日

銘柄		寄付	止め
遼取	當	四八・六〇	[illegible]
遼取	先	四九・〇〇	[illegible]
豆信	當	[illegible]	[illegible]
豆信	先	[illegible]	[illegible]
同新	當	[illegible]	[illegible]
同新	先	[illegible]	[illegible]
鐘紗	當	[illegible]	[illegible]
鐘紗	先	[illegible]	[illegible]
同新	當	[illegible]	[illegible]
同新	先	[illegible]	[illegible]

安東株式

○一日後場

		寄付	大引
安取	當	二〇・四〇	二〇・四〇
安取	先	二〇・五〇	二〇・五〇

株式 出來高 商銀半額 一五〇株 / 商品部 五八〇枚 / 不申

○二日前場

		寄付	大引
安取	當	二〇・六〇	二〇・七〇
安取	先	二〇・五〇	二〇・五〇

前場地株高

今朝は內地入電ボンヤリを移し乙部物は概して反動安が殆んだる中部は京取の爆的奔騰に刺戟され概して小高き商歩ご見て…

一氣に一圓十錢高に寄付

…四十四圓こ…

…四十二圓六十錢…

高鮮銀

…今週六十一圓五十…

…仁取…四圓四十錢…

錢高漢銀一圓六

十錢高大新

…大新は大阪の…今週一圓五十錢安に寄付…

二圓安來週三圓一十錢方低落せり

後場も續騰

前場川崎の三千近き大利喰し雖なも消化し相場の歩調確乎…後場は…今週四十三圓四十錢こ更に一圓高に寄り付き…

三圓九十錢…大新…

…大新は大阪の…今週九十錢高…

方引戻し…

…一圓七十錢方反撥…

京取大相場 强氣の目標替

京取は今朝果然軟派の踏み上げとなり今週四十四圓を高値に二圓四十錢さ打止め來週も三圓七十錢高値に…第一の目標たる四十四圓を拔くに至り第二の目標たる五十圓の採算點に期寄せを演じ勢ひの趣く處…

採算無視の人氣相場

…計られざる形勢となり今朝の高値に利拔きした買方は後場より新規買しの…

十圓臺の目標を五

…信託會社關係の業務に止まらんとも期は二割五六分の配當可能なりこ…昨後場より三割以上の配當…

一大爆發相場を期待

…

株界片々

京取は漸く人氣が…△…

四月の株式觀

突込買が何會

[illegible]

米況（二日）

仁川期米 前場上廻る

昨後場阪地の强硬を受けたる人氣の作用にて二十一圓三十四錢を高値止めに…今朝は幾分買氣を阻張して當限…

二十一圓二十錢二十四丁安に寄付き

…

錢こ前日の高値を上廻らせ

…

忽ち三十七

…

有力筋買一貫

…

後場昂騰

先二十一圓五十九錢こ二十二丁高に寄付

…

九六十一錢より三錢こ伸び

…

期米雜觀

…

金大の奮鬪

…

樂觀買尚早か

五千石を買向

…

弱氣の主張

…

錢方の引締

…

賣物潤澤

…

更に二二十

…

賣買差引殘

[illegible]

京城正米市場

…

大豆

…

九州聯合共進會 審査方針

…三十日頃より着手の豫定なりこ

延市場

…

移出白稍氣直る

…

內地正米引締

…東京四十…大阪二十…錢兵庫二…

沖著二十五圓見當

…

仁川正米

…

釜山正米

…

群山正米

…

五十錢方昇騰

…

東京期米

	二日前場先限	後場先限
寄付	二六・四五	二六・八九
二節	[illegible]	[illegible]
三節	[illegible]	[illegible]
四節	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

大阪期米

○二日前場

	前場	後場
當寄	二五・六〇	二五・八五
止め	二五・七〇	二五・九〇
中寄	二六・七三	二六・一三
止め	二六・〇一	二六・一五
先寄	二六・二六	二六・五六
二節	二六・二〇	二五・三
三節	二六・〇〇	二五・八
四節	二六・〇〇	二六・二〇
五節	二六・〇一	二六・六
六節	[illegible]	[illegible]
七節	[illegible]	[illegible]
八節	二五・〇〇	[illegible]
九節	二五・〇〇	[illegible]
止め	二五・三〇	[illegible]

兵庫期米

三十一日前場 止め 二五・二九

各地期米

○一日後場止め

東京	二六・三〇	大阪 二六・二六
兵庫	二六・二一	下關 二四・五六
桑名	二五・四六	名古屋 二三・七〇
熊本	二五・一五	金澤 二三・七〇

大阪三品

偉效銘塊相場三十三斤二分の一ル前電に比し八分の五安

米棉叉た更に一圓方反落せり

	二日前場寄付	前場大引
四月限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]

	二日後場寄付	後場大引
四月限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]

京日案內

募集 小資金にて出來る販賣人及事務員募集す委細面談 本町二丁目バイン商工株式會社

女給 女ボーイ至急入用 京城黄金町二丁目 銀松亭

借家 家賃百圓迄の事務所並に住宅向の貸家あり御世話被下候方へ十分謝禮す 京城旭町一丁目 王商店

女中 入用年齡廿三歲以下京城本町一丁目 三越前入 東洋科分店

看護 婦募集多忙につき看護婦希望者は申込まされば即時採用す 九宮婦人看護婦會

求寄 京城府 高賣 稀製 無料 …

毛皮 各種毛皮販賣 牛油類買入 京城本町 …

毛皮 …島毛皮商行

電鈴 電池及附屬品 京城本町三丁目 …

女醫 産婦人科 小兒科 京城府 …

玩具 ゴム鞠資 元結 京城本町二丁目 電話三五六番 サクラヤ

外交 社員招聘 …

藥店 京城第一の場所 …

入用 經驗ある者 …

高給 外勤社員 …

募集 女事務員採用 年齡不問 永樂町 …

古員 入用 御希望の方は御相談あれ 本町二丁目六四番地 二〇八八 日本 …

藤製 バスケット 高尚優美にして堅牢 …京城南大門 …

女事 務員至急入用 簿記の素養ある二十五六歲の有夫者に限る

讓渡 石油發動機 …

古本 毛皮高價買入 …

店員 大至急入用 年齡二十五六歲以下の內地人 京城本町五丁目 高崎商店

鐵筋混凝土工事專門

營業科目

橋梁、隧道、暗渠、護岸、倉庫、事務所、工場、社宅、煙突、ビルディング、堀門、屋根、板、サイロ、其他 鐵筋混凝土工事一切ノ設計施工監督

本店 大連市若狹町 電話二〇六〇番
資本金 壹百萬圓
社長 久保田勇吉
顧問 工學博士 阿部美樹志
技師 田中亨

出張所開設廣告

[illegible]

京城旭町一丁目七十一番地
大正コンクリート會社京城出張所

撫順炭

滿鐵撫順炭特約販賣店
官營平壤無煙煉炭販賣店

京城府黄金町一丁目
近藤謙助商會
電話八三五番 振替京城五六八三番

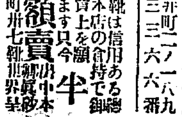
內科 小兒科 眼科

京城黄金町三丁目（電車停留所前）
院長 本田
本田病院
附屬 京城肛門病痔疾療院

致富秘訣 金をふやす法（無代進呈）

[illegible]

院長 ドクトル メヂチーネ 佐藤小五郎
佐藤病院
電話四〇九番
入院應需



靴は信用ある當店で御買上を願ひます
額賣 半

謹謝 近火御見舞
醫科器械商 イワサキ商店
京城櫻井町一丁目一八九
電話三三六六番

曙

誘惑 (3) 第一〇八回

徳田秋聲 作

辰衛はお須磨が止めるのも肯かず、殆ど無意識に注いでは飲み／＼して、もの六七杯のウヰスキイを呷つて了つた。眉尻の心持ち下つた、此のこ艶婉のある其の顔が、丁度熟した鯛のやうに赧くなつてゐた。そして暫らく然うして俛いてゐたが、彼は蹌踉と起ち上つた。

『僕は、これで失敬します。』と、足がふらついて、そこにあつた椅子に仆れかゝつたが、辛と踏みこたへた。

『帰る家がない。今日から宿なしだ。』

『冗談でせう。鳥家といふ立派な家があるぢやありませんか。』

『鳥家？ふむ、俺はそれほど甘い人間ぢやないんだ。』

『誰が甘いなんて言つたの。だけど、自分の家へ帰るのが、さうして甘いの。貴方は案外気が小さいのね。可いから、私に委して置きなさい。決して悪いやうには為ないから。』

『ちや、細君は奈何するんです？』

『まあ危ない、だから、そんなに飲んでは不可ないと言ふのに、ねえ……』お須磨は周章て椅子を離れて、彼を助けようとしたが、彼の女も一杯と少しばかり飲んだウヰスキイの酔ひが廻つて頭がふら／＼してゐた。そして、あべこべに辰衛の背後に縋るやうにして、漸と身體を支へたのだつた。

『何処へ行くの？ね、貴方？』

『何処へ行くか、そんなことが解るもんか。足の向き次第だ。』辰衛はなほも笑ひをしながら、お須磨を押し退けるやうにして肩を揺すつた。

お須磨は其手に縋つて、

『そんなことは不可ませんよ。さあ、お私と一緒に帰りませう。ね、一緒に。』

『いや帰らない。俺にはもう

『また奥さんのことを。まあ、貴方のお口には細君が吸ひ付いてゐて離れないんですね。あんな醜悪な人なんか、奈何でも可いぢやありませんか。もつと／＼好い女さんが、世間には幾許もゐるわよ。外聞が悪いからなんていふのはもう言ひつこなしにしませうよ。ね、可いでせう、辰衛さん。』と、お須磨は辰衛の背後から撫でるやうにして言つた。

『それぢや、細君は矢張り離縁ですか。』辰衛は、かう恨みつぽい目をして、お須磨の顔を見詰めた。そして、どつかとまた椅子に腰を落した。充血した其の目が、鰯の目のやうに据つてゐた。

『ぢやあね、かうしませう。』とお須磨も椅子を傍へ寄せて、『まだいろ／＼お話がありますから、ね、此処ぢやなんですから、兎に角一度此店を出ませう。ね、それが可いでせう。然うしませう。』

『あゝ、いらつしやい。』

『また、お話し？』辰衛は酔つてゐても、神経がぴりつと動いたらしく、急に目の色を變へて熱と、お須磨を見詰めた。

『それも厭？なら、擬方がないわ。』お須磨はわざとらしく、につと笑つて『兎に角、此處を出ませう、ね、さうしませう。』

辰衛はそれには應へないで、いつの間にか又猪口を手にしてゐた。お須磨はそれを遮ぎるやうにして、[illegible]

[illegible]ふんでせう。

『さあ、今日は失敬する。』辰衛は又よろ／＼と起上ると、帽子の所まで来て、帽子を掴んだ。

『私も一緒に行くわ。』[illegible]

[illegible]

産婦人科 京城明治町 醫學士 二宮醫院

人參王 京城本町 電話 一八〇〇番 ㋾ 東亞兄弟商會

川柳

劍花坊選

[illegible]

京城明治町 産婦人科 中央病院 院長 [illegible]

新刊紹介

出版物に關する紹介は寄贈本に就て記者部宛の事

▲京城彙報(二〇〇) 京城本町二丁目 共益社 江戸から東京へ(二) 矢田挿雲氏著 [illegible]

聯珠競技(第六十一回)

先手勝 [illegible]

[illegible]

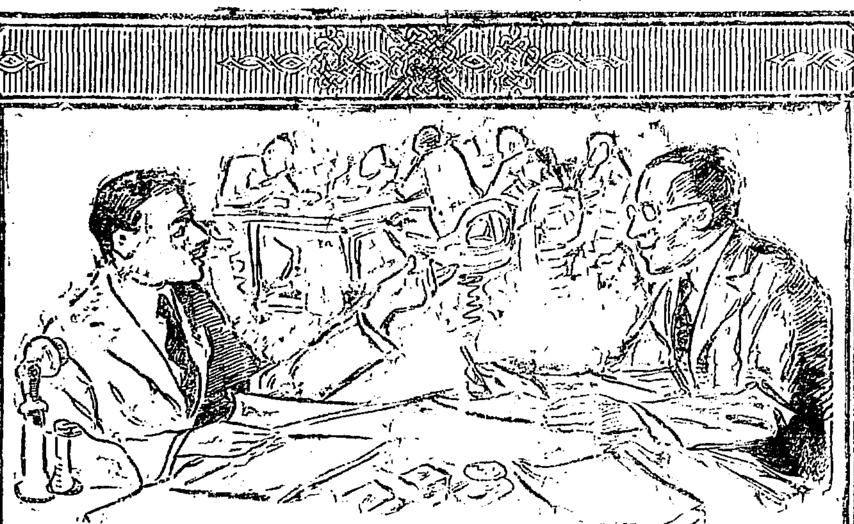
落語

[illegible]

不動産競賣公告

京城地方法院

[illegible]



腦病 良藥 健腦丸 KENNOGWAN

酒疾の腦神經病を治癒し執務能率を增進せしむ

島村博士の有効證明 健腦丸

◇頭に重い物被つた心地する人
◇頭痛眩暈がして夜眠られぬ人
◇氣分悪く逆上せて便秘する人
◇文字を讀んでも意味の解らぬ人
◇記憶力薄く決斷力乏しき人
◇事務執るも直ぐ倦怠する人
◇些の事も神經過敏に動き易き人
◇何を見ても悲しく物事悲觀する人

かゝる人は速に健腦丸を服用せられよ

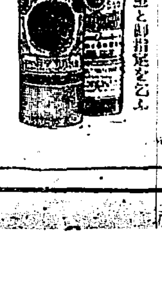
主効 ◇腦充血 ◇頭痛 ◇腦貧血 ◇腦神經衰弱 ◇眩暈 ◇健忘症 ◇逆上 ◇便秘 ◇不眠 ◇耳鳴 ◇神經痛 ◇肩凝

特長 本剤ハ常用セバ精ルベキ中風卒中ヲ豫防シ頭腦ヲ明快ナラシメ記憶力ヲ增進ス

本舖 大阪市南區 東京市銀座 丹平商會藥房

◎全國各藥店に販賣す

京城本町 京城支店 清酒 [illegible]



執務後……の一杯

勞れし頭腦！疲れし筋肉！それを鎮痛し恢復せしめて新鋭の氣力を湧起せんとする世にも適用されん美味滋養葡萄酒赤玉！の一杯ほど痛切に明確に人の精力を補給するものは無矣

赤玉ポートワイン

類似品多し◎赤玉と御指定を乞ふ

[illegible] の手に汗を握らす [illegible] 櫻井町の [illegible]